

.....

TOEIC®練習問題

解答・解説編

PC・タブレット版

.....

The logo for Eiguru, featuring a stylized white 'E' shape that curves around the left side of the text.

トイグル

目次

- ご挨拶
- TOEIC Part.5の基礎戦略
- 練習問題1 解答・解説
- 練習問題2 解答・解説
- 練習問題3 解答・解説
- 練習問題4 解答・解説
- 練習問題5 解答・解説
- まとめ
- トイグルTOEICスクールのご案内
- 著者プロフィール

ご挨拶

本書をダウンロードいただき、誠にありがとうございます。

TOEIC試験スコアアップ応援サイト「トイグル」を運営する、田邊竜彦と申します。

当電子書籍は、トイグルで公開しているTOEIC練習問題の解答・解説編です。まだ練習問題を解いていない方は、以下のリンクから挑戦してみましょう。

▼TOEIC問題5回分 予想スコア機能付き▼

<https://toeic-guru.jp/quiz>

本書の3つの特徴を紹介します。

1. **市販のどの参考書よりも丁寧な解説を心がけました。**1問1問妥協せず、解答のコツと設問の解き方を説明します。結果、解答・解説のみで**200ページ**を越す長編になりました。

2. **文法の「なぜ？」を説明**します。従来の文法書は「現在完了形はyesterdayなど過去を表す語彙と一緒に使われない」と、規則を明示するだけで説明を終えることがほとんどです。それに対し本書では「なぜ現在完了形はyesterdayとともに使われないのか」と、**文法規則が成り立つ**

根本的な仕組みを説明することで、納得できる解説を実現しました。当然、文法用語の使用は最小限に控えています。

3. 本番試験で**実際に問題を解く時のプロセス**に沿って解説をします。**各設問の解き方**を具体的にイメージすることができます。

結果として、本書は従来の問題集とは大きく異なる文体で書かれています。はじめは違和感を感じることもあるかも知れません。

しかし、TOEICに必要なのは**知識よりも能力**です。実際の英語運用能力を伸ばしてスコアを上げるため、極めて実践的な内容に仕上げました。

また、本書は様々な使い方ができます。

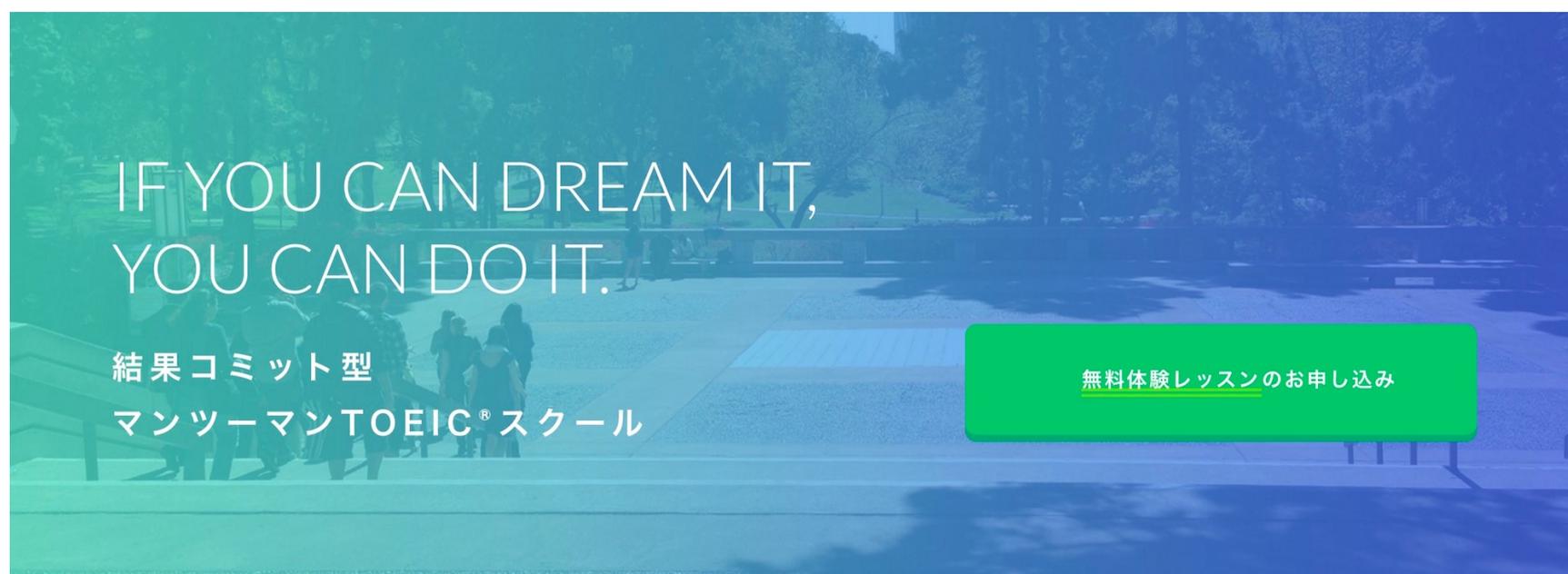
1. トイグル練習問題の答え合わせとして使う
2. Part5の各設問の解き方を学ぶ
3. 文法書として読む
4. 本番のイメージトレーニングを行う

本書が、微力ながら皆様のスコアアップのお役に立てることを願っております。

トイグルでは本書で紹介するメソッドを用いた、マンツーマン型TOEIC
スクールを運営しております。本書に関するご質問や、TOEIC勉強方法
の無料カウンセリングも行っています。お気軽にご相談ください。

『トイグルマンツーマンTOEICスクール』

<https://toeic-guru.jp/school/>



POINT 1
完全マンツーマン型
レッスン

- あなたのオーダーメイドレッスンプラン
- 授業時間を100%活用できるマンツーマン指導
- 生徒さまの目的に合わせたレッスン教材



POINT 2
授業時間外の徹底した
学習サポート

- 働きながらスコアを上げられる学習スケジュール作成
- Eメールを用いた毎日の学習指導
- 授業時間外の質問・相談も無制限



POINT 3
通学の手間を省く
オンラインレッスン

- Googleの無料通話アプリ「ハングアウト」を使用
- レッソンは毎日10時から24時まで開講
- レッソン終了後に次回予約を入れる
「フリースケジュール制」

(「TOEIC」は、Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。)

(「トイグル」及びそのロゴは、田邊竜彦の登録商標です。)

TOEIC Part.5の基礎戦略

はじめに、TOEIC試験の問題形式と、Part.5(短文穴埋め問題)の基本的な解き方について説明します。

*TOEIC試験の全体像

TOEICは全7パートに分かれています。問題形式は以下のとおりです。本書の対象はPart.5です。

| セクション | パート | 問題形式 | 設問数 |
|--------|--------|---------|-----|
| リスニング | Part.1 | 写真描写問題 | 6 |
| | Part.2 | 応答問題 | 25 |
| | Part.3 | 会話問題 | 39 |
| | Part.4 | 説明文問題 | 30 |
| リーディング | Part.5 | 短文穴埋め問題 | 30 |
| | Part.6 | 長文穴埋め問題 | 16 |
| | Part.7 | 読解問題 | 54 |

***TOEIC Part.5の例題**

まずはPart.5の例題を見てみましょう。

The _____ businessperson always wakes up early.

(A) succession

(B) successful

(C) success

(D) succeed

正解は(B)のsuccessfulとなり、文章の意味は「成功するビジネスパーソンはいつも早起きだ」となります。

このような形式で、Part.5では連続して30問の設問を解きます。

リーディングセクションの制限時間は短いため、あまりじっくり考えている余裕はありません。日頃からたくさん問題を解くことで、素早く直感的に正解できるようになるのが理想です。

***TOEIC Part5の出題パターン**

Part.5をトイグルで徹底分析した結果、次のような出題パターンとその頻度を算出することができました。

| 問題形式 | | 平均出題頻度 |
|------|--------------|--------|
| 語彙 | 形容詞 | 33.3% |
| | ly副詞 | |
| | その他副詞 | |
| | 語彙一般 | |
| 品詞 | 名詞(モノ・コト)が答え | 25.0% |
| | 名詞(人)が答え | |
| | 動詞が答え | |
| | 形容詞が答え | |
| | ly副詞が答え | |
| 前置詞 | 前置詞 | 15.0% |
| | 語法 | |
| 動詞の形 | 時制・相 | 10.0% |
| | 受動態 | |
| | 分詞 | |
| | 仮定法 | |
| 接続詞 | 小さな接続詞 | 8.3% |
| | 大きな接続詞 | |
| 代名詞 | 人称代名詞 | 6.7% |
| | 指示代名詞 | |
| | 関係代名詞 | |
| 比較級 | 比較級 | 1.7% |
| | 最上級 | |

例えば、英単語力が問われる語彙問題は、Part.5内で約33.3%の出現率です。Part.5は設問数が30問なので、約10問は語彙問題となります。

語彙問題にも種類があります。形容詞が並ぶ問題、語尾が-lyで終わる副詞が並ぶ問題、品詞違いの語句が混ざった問題など、その出題パターンは様々です。

尚、TOEICで頻出と思われる関係代名詞や比較級などは、意外なほど出題頻度が低いことがわかります。

ハイスコアを狙う上級者は、全形式を対策すべきです。しかし、英語初心者の方は語彙・品詞・前置詞・動詞の形あたりを優先したほうがいいでしょう。

***TOEIC Part.5の解き方**

TOEIC参考書の中には、Part.5の時間短縮のため、空白の前後だけを読んで答える方法を推奨しているものがあります。

しかし、超上級者でない限り、文章の1箇所のみを見て正解を判断することは不可能です。時間を短縮しても正答率を落としては意味がありません。

そこでトイグルでは、文章全体を読んだ上で正解を選ぶ方法を採用しています。

ただ、Part.5の文章は短文とはいえ、瞬時に意味を捉えることは決して容易ではありません。空白の品詞が正しく見抜けないと、誤った解釈のもと選択肢を選ぶ危険性があります。

そこで、文章はチャンク(意味の切れ目)ごとに分けて解釈するよう、トイグルでは指導しています。チャンクは主語・動詞・目的語・追加情報の4つに分けることができます。

- 主語: 文の主人公 (必須要素)
- 動詞: 動作や状態を示す語句 (必須要素)
- 目的語: 動詞の必要情報
- 追加情報: 文章のおまけ情報

試しに、先の例文をチャンクに分けてみましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------------------------|-----------------|-----|-------|
| The _____ businessperson | always wakes up | - | early |
| 〇〇なビジネス パーソンは | いつも起きる | - | 早い時間に |

空白は主語の位置にあることがわかります。

Part.5は単純な文法の難易度を上げるため、わざと構造のわかりにくい文章を作っていることがあります。

そのため、英文の意味はチャンクに分けた上で解釈することで、「なんとなく読み」から脱出することができるでしょう。

お待たせいたしました。それでは、練習問題の解答・解説を見ていきましょう。

注1: 本書で使用される訳文は意識です。厳密さよりもわかりやすさ、日本語としての自然さを重視しました。

注2: 本書で紹介される英文法は、トイグルによるオリジナルの解釈も含まれます。例えば、従来の英文法で補語と目的語と呼ばれる用法は、トイグル式ではどちらも目的語として分類しています。英文法はいまだに研究の途上であり、言語学的な立場によって解釈が異なること(例: 生成文法vs認知文法)、またTOEICスコアアップには厳密な文法ルールよりも文構造の把握が大切と考えていることから、このような方針を採用しました。

練習問題1

*解答早見表

| 設問 | 正解 | 難易度 | 設問形式 |
|----|-----------------|-----|------------------|
| 1 | (B) delays | 易 | 語彙 |
| 2 | (D) Neither | 易 | 接続詞(小さな接続詞) |
| 3 | (B) her | 易 | 代名詞(人称代名詞) |
| 4 | (A) already | 易 | 語彙(その他副詞) |
| 5 | (C) trainees | 易 | 品詞(名詞(人)が答え) |
| 6 | (A) initially | 中 | 語彙(-ly副詞) |
| 7 | (B) interaction | 中 | 品詞(名詞(モノ・コト)が答え) |
| 8 | (A) through | 中 | 前置詞 |
| 9 | (A) Ensure | 中 | 動詞の形(時制・相) |
| 10 | (C) other | 中 | 代名詞(指示代名詞) |
| 11 | (D) working | 高 | 動詞の形(分詞) |
| 12 | (C) for | 高 | 前置詞(語法) |
| 13 | (C) booming | 高 | 品詞(形容詞が答え) |
| 14 | (A) provision | 高 | 語彙 |
| 15 | (B) a while | 高 | 語彙 |

練習問題1 - Q1

語彙問題

The typhoon has caused _____ in the Vice President's visit to Tokyo.

(A) checks

(B) delays (正解)

(C) accesses

(D) contacts

意識: その台風は副大統領の東京訪問の遅延を引き起こしている。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、意味的に最も適した語句を入れる**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------------|------------|-------|--|
| The typhoon | has caused | _____ | in the Vice President's visit to Tokyo |
| その台風は | 引き起こしている | ○○ | 副大統領の東京訪問 |

目的語の位置に空白があることがわかります。このように文章を意味の切れ目に分けることで、語句の位置関係を明らかにし、内容を正確に把握します。

選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「検査」や「小切手」を意味するchecks。The typhoon has caused checks in the Vice President's visit to Tokyo. (その台風は副大統領の東京訪問の検査を引き起こしている)は意味が通らないため、不正解。
- (B)は「遅延」を意味するdelays。The typhoon has caused delays in the Vice President's visit to Tokyo. (その台風は副大統領の東京訪問の遅延を引き起こしている。)は最も意味的に自然。よって正解。
- (C)は「接近方法」や「入手」を意味するaccesses。The typhoon has caused accesses in the Vice President's visit to Tokyo. (その台風は副大統領の東京訪問の接近を引き起こしている。)も不自然。不正解。
- (D)は「接触」や「連絡」を意味するcontacts。The typhoon has caused contacts in the Vice President's visit to Tokyo. (その台風は副大統領の東京訪問の接触を引き起こしている)も意味不明。よって不正解。

このように、語彙問題では純粋な単語力が必要とされます。

もし選択肢に知らない単語が出てきたら、まずは消去法で確実に誤っている選択肢を消していきます。そして、残ったいくつかの選択肢から、もっともそれらしいと思われるものを推測し答えるしかありません。

尚、この問題では、選択肢の語句すべてに複数形を意味する-sがついている点にも注意が必要です。

練習問題1 - Q2

接続詞問題(小さな接続詞)

_____ Ronald Radden nor John Langucker mentioned the company's budget proposal in the conference.

- (A) Both
- (B) Even
- (C) Either

(D) Neither (正解)

意訳: ロナルド・ラデン氏とジョン・ラネカー氏のどちらも、会議で会社の予算案について言及しなかった。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでおり、かつ語句と語句をつなぐパーツについて問われていることから、**小さな接続詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--|-----------|----------------------------------|-------------------|
| ____ Ronald Radden nor John Langucker | mentioned | the company's budget proposal | in the conference |
| ロナルド・ラデンとジョ ン・ラネカーの○○ | 言及した | 会社の予算案 | 会議にて |

主語の位置に空白があることがわかります。

この問題の最大のヒントが文中のnorです。norはneitherと共に使われ「AとBのどちらも～でない」を意味する語句です。

したがって、自動的に(D)のNeitherを選ぶことができます。Neitherには既に否定の意味が込められているため、文中にnotのような否定を表す語句を使用する必要はありません。

小さな接続詞問題は他にも様々な設問パターンがありますが、定形表現を知っているだけですぐに解けるものがあります。

以下、覚えておきましょう。

- both A and B: AとBの両方
- either A or B: AとBのどちらか
- neither A nor B: AとBのどちらも～でない
- not only A but also B: AだけでなくBも

練習問題1 - Q3

代名詞問題(人称代名詞)

Despite _____ effort, Hitomi Aoyama has not been given a promotion.

(A) she

(B) her (正解)

(C) hers

(D) herself

意識: 彼女の努力にもかかわらず、ヒトミ・アオヤマは昇進していない。

「彼女」を表すshe、及びその変化形が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|----------------------|---------------|--------------------|-------------|
| Despite _____ effort | Hitomi Aoyama | has not been given | a promotion |
| 〇〇の努力にもかかわらず | ヒトミ・アオヤマは | ~を得ていない | 昇進 |

主語の前に追加情報が使われています。空白は追加情報の位置にあることがわかります。

まず、空白を含む追加情報について分析します。Despiteは「～にもかかわらず」を意味する前置詞で、直後に語句しか取ることができません。したがって、「空白+effort」を1つの語句のカタマリとみなします。

それでは、選択肢を1つずつ見ていきましょう。

- (A)は「彼女」を意味するshe。sheは主語として使われる語句ですが、この文章では既に主語が存在します。また、sheは単独で用いる語のため、she effort と表現することはできません。よって不正解。
- (B)は「彼女の」を意味するher。her effort (彼女の努力)で1つの単語のカタマリを作ることができます。よって正解。
- (C)は「彼女のもの」を意味するhers。hers effort とは言えないので不正解。
- (D)は「彼女自身」を意味するherself。herselfも単独で使う語であること、また今回の文では意味的にも不適當です。よって不正解。

このように、代名詞問題に必要な能力は

- それぞれの代名詞の意味を知っていること
- それぞれの代名詞の使い方を知っていること
- 空白の文中における役割を見極めること

の3つです。

一見難しそうに見えますが、代名詞は一般的な英語の文章によく出てくる頻出語彙です。

そのため、TOEIC長文問題やリスニング問題をたくさん解けば、早いうちに直感的な習得ができるでしょう。

練習問題1 - Q4

語彙問題(その他の副詞)

World Financial Service has _____ introduced new equipment to expand its business worldwide.

(A) already (正解)

(B) much

(C) quite

(D) soon

意訳: World Financial Service社 はビジネスを世界に拡大するため、既に新しい設備を導入している。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

特に、4つの英単語はすべて-ly のついていない副詞のため、トイグルでは**その他の副詞問題**として区別しています。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------------------------|----------------------|---------------|----------------------------------|
| World Financial Service | has _____ introduced | new equipment | to expand its business worldwide |
| ワールド・ファイナンシャル・サービス は | 〇〇で導入した | 新しい設備 | ビジネスを世界に拡大するため |

動詞の合間に空白がある文章です。

特に、2つの動詞の間に空白が使われていることから、副詞の使用が予想されます。

意味が合うかどうか、選択肢の語句を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「既に」を意味するalready。「既に導入している」で文の意味に合致するため、これが正解です。has introducedはいわゆる現在完了であり、現在完了とalreadyは相性の良い語句としてよく使われる傾向にあります。
- (B)は「たくさんの」を意味するmuch。空白はあくまでhas introduced (導入している)に意味を付け加える語句なので、much をこの位置に入れると意味として不自然です。よって不正解。
- (C)は「とても」を意味するquite。muchと同様の理由で意味として不自然なため、不正解です。

- (D)は「すぐに」を意味するsoon。仮にこの文章が未来を表す内容なら、will soon introduce (～すぐに導入するだろう)で意味的な整合性が取れます。しかし、本文ではhas introduced (導入している)なので、「すぐに」は意味的に矛盾します。よって不正解。

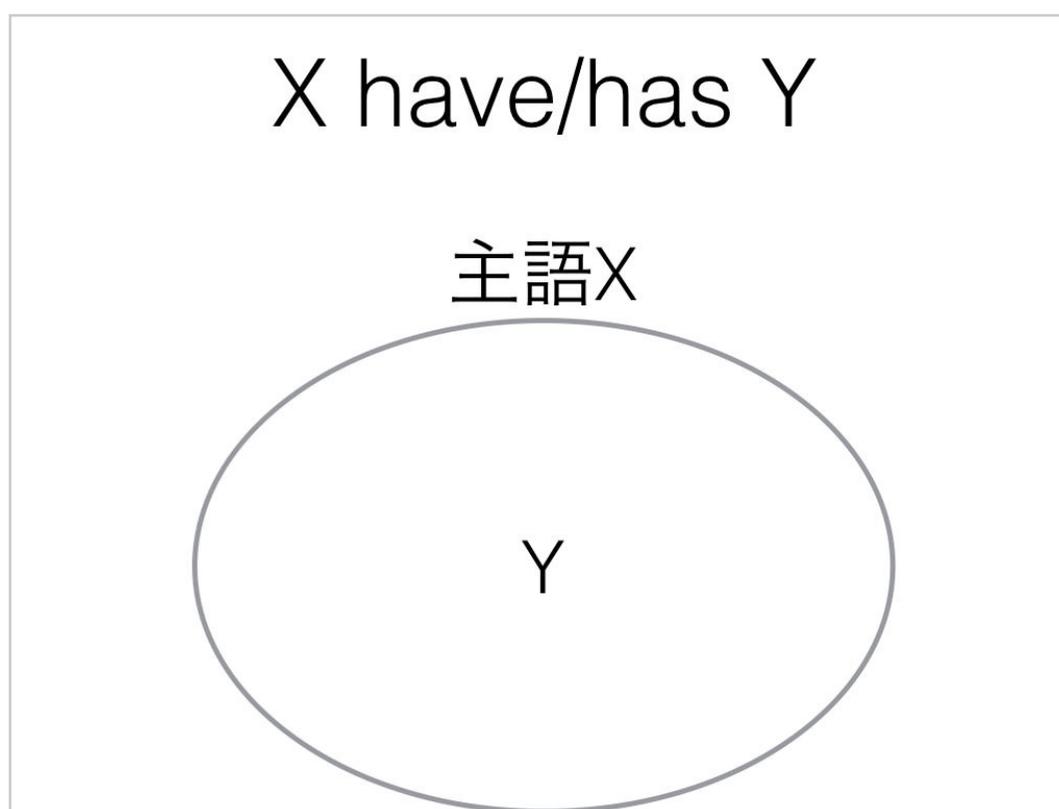
さて、この問題のポイントは、現在完了形の持つ意味を理解することです。

現在完了形とは、have/has に動詞の完了形(過去分詞形)で表される、時制の表現の1つです。

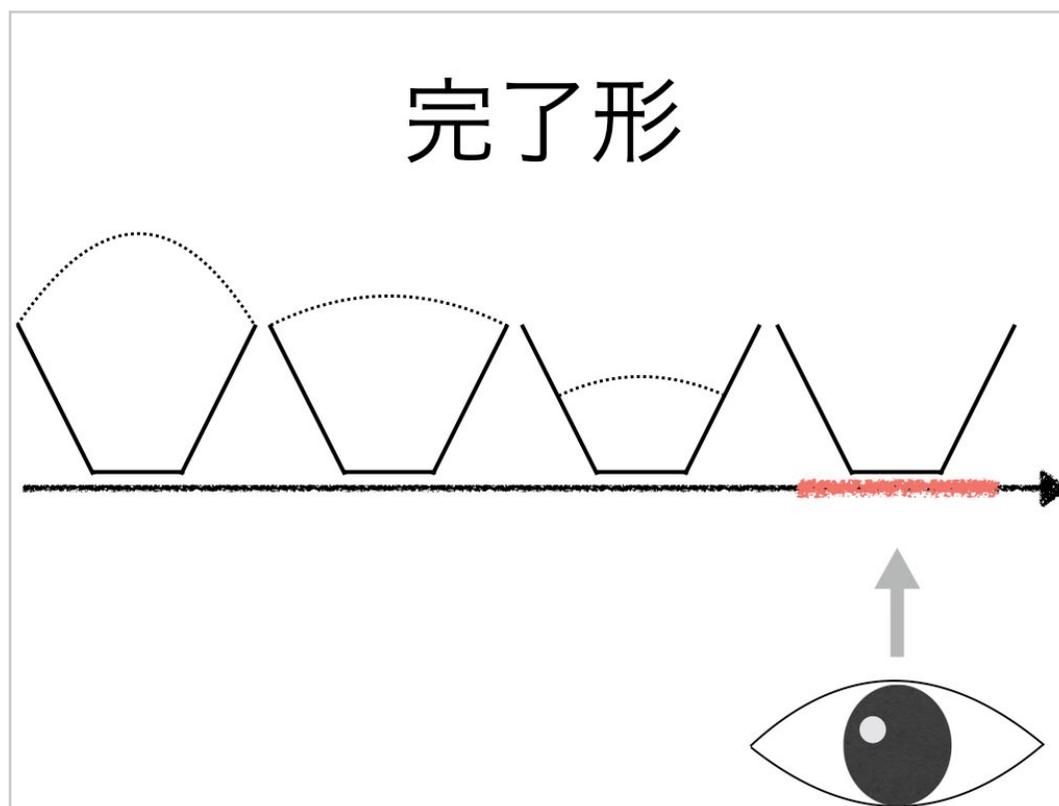
- 現在完了形の形: have/has + 動詞の完了形

現在完了形を分解していきましょう。

まず、現在完了では「持っている」を意味するhave/hasが使用されます。「XがYを持っている」を図にすると、次のようになります。



完了形は、動詞のプロセスの最終段階を意味します。「ごはんを食べる」という動作であれば、食べ終わった状態が動作の最終段階になります。



現在完了形は「have/has + 動詞の完了形」です。これら2つの意味を合体させてみましょう。



このように、現在完了形を意味の面から捉えると、「動作の最終段階をhave/hasしている」になります。

- 現在完了形: 動作の最終段階をhave/hasしている

設問の文章を使って理解を深めましょう。追加情報のto以下は省略します。

- World Financial Service has already introduced new equipment.
- 直訳: ワールド・ファイナンシャル・サービス社は、新しい設備を既に導入した状態を持っている。
- 意訳: ワールド・ファイナンシャル・サービス社は、新しい設備を既に導入している。

いかがでしょうか？

現在完了形はこのように、「完了した状態を持っている」を表す、極めてシンプルな用法なのです。

形にこだわっていても文法の持つメッセージ性は見えてきません。文法の意味を理解すれば、自ずと(A)already を選ぶことができたでしょう。

尚、現在完了形の時制は現在です。理由は単純で、have/hasが現在形だからです。これがhad(haveの過去形)だったら過去完了形と言われますが、基本イメージは現在完了のそれと変わりません。

練習問題1 - Q5

品詞問題(名詞(人)が答え)

Educators are expected to encourage _____ to develop a deep understanding of the current advertising campaign.

(A) train

(B) trained

(C) trainees (正解)

(D) trainable

意識: 教育者たちは訓練を受ける人たちに、現在の広告キャンペーンの深い理解を身につけることを推奨するよう、期待されている。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------|---------------------------|-------|---|
| Educators | are expected to encourage | _____ | to develop a deep understanding of the current advertising campaign |
| 教育者たち | 推奨するよう期待されている | ○○ | 現在の広告キャンペーンの深い理解を身につける |

目的語の位置に空白があることがわかります。

品詞問題では、空白の文中での役割を見極めることが重要です。この例では目的語が空白となっているため、動詞である(A)train(訓練する)はすぐに消去することができます。

残りの3つは文脈によって使用できる可能性もあります。1つずつ検証してみましょう。

- (B)は「訓練された」を意味するtrained。しかし、encourage(推奨する)の後ろには、encourageされる相手が必要です。意味的に合わず不正解です。
- (C)は「訓練を受ける人たち」を意味するtrainees。encourage trainees to...で、「to以下をしようtraineesをencourageする」になります。よって正解。
- (D)は「訓練できる」を意味するtrainable。(B)と同様の理由で不正解です。

もっとも、encourage+人+toで、「to以下をしよう人を励ます」の熟語となっているので、これを知っていれば容易に解ける問題です。

しかし、たとえこの熟語を知らなくても、空白の位置を把握し、語句の意味を当てはめていけば、紹介した手順で解答することができるでしょう。

Part5は文法セクションと思われがちですが、スコアの決め手となるのは単語力です。極端な話、単語力さえあれば文法知識が一切なくても、正解を選ぶことは不可能ではありません。

練習問題1 - Q6

語彙問題(-ly副詞)

In a competitive job market, personnel _____ use telephones to select better candidates for more complex onsite interviews.

(A) initially (正解)

(B) quietly

(C) anxiously

(D) heavily

意識: 競争的な労働市場では、人事はより複雑な現場の面接に向けて良い候補者を選別するため、はじめに電話を使用する。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

特に、4つの英単語はすべて-ly のついている副詞のため、トイグルでは**-ly副詞問題**として区別しています。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------------------------|-----------|-----------|------------|---|
| In a competitive job market | personnel | _____ use | telephones | to select better candidates for more complex onsite interviews. |
| 競争的な労働市場では | 人事は | ○○に使用する | 電話を | より複雑な現場の面接に向けて良い候補者を選別するため |

動詞の位置に空白がある文章です。正確に言えば動詞の直前のため、動詞に対して意味を追加する**副詞**が使用されます。

選択肢を1つずつ検証します。尚、すべて語尾に-lyがつく副詞のため、文法的にはすべて使用可能です。よって、意味の面から妥当なものを選びます。

- (A)は「はじめは」を意味するinitially。「人事ははじめに電話を使用する」が意味的に自然なので正解です。
- (B)は「静かに」を意味するquietly。「人事は静かに電話を使う」は文法的に正しくても意味的に不自然。よって不正解です。
- (C)は「不安に」を意味するanxiously。「人事は不安に電話を使う」も意味不明のため、不正解。
- (D)は「重く」を意味するheavily。こちらも意味が繋がらないため不正解です。

純粹な単語力が問われる設問でした。

尚、personnelは「人事」を表す名詞ですが、ニュアンスとしては「人事の人々」に近く、原則として複数形で用いられます。

練習問題1 - Q7

品詞問題(名詞(モノ・コト)が答え)

There is not enough _____ between the management team and the workers.

(A) interact

(B) interaction (正解)

(C) interactive

(D) interactively

意訳: マネジメントチームと従業員の間には十分な交流がない。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------|--------|--------------|---|
| There | is not | enough _____ | between the management team and the workers |
| ~がある | ~がない | 十分な○○ | マネジメントチームと従業員の間 |

空白は目的語の位置にあります。「十分な」を意味するenoughがあるため、「enough+名詞」となることも予測できます。

選択肢の中で名詞は(B)interactionのみです。意味的にも「十分な交流」となり、文脈と合致します。したがって、こちらが正解です。

尚、今回の設問ではenoughが使われていますが、これは単純にinteractionに意味を付け加えるおまけパーツです。

enoughがなくても文章そのものは作ることができます。enoughはいったん無視して、Thereだけに注目しましょう。

- There is/are 名詞: ~がある
- There is/are not 名詞: ~がない

また、伝統的な英文法ではThereは倒置構造と定義します。これは厳密な意味では正しいですが、TOEICを解くに当たって必要な知識ではありません。

また、最近の言語学では、Thereは倒置ではなく主語と解釈する方法もあります。どちらにせよ、必要なのは細かな英文法の解釈ではなく、基本的な文法知識とその運用能力です。

練習問題1 - Q8

前置詞問題

Today's speech provided by Sven Beckert is about global capitalism _____ the lens of the history of cotton.

(A) through (正解)

(B) on

(C) across

(D) behind

意訳: Sven Beckertさんによる今日のスピーチは、綿の歴史を通して見るグローバル資本主義についてです。

4つの前置詞が選択肢に並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

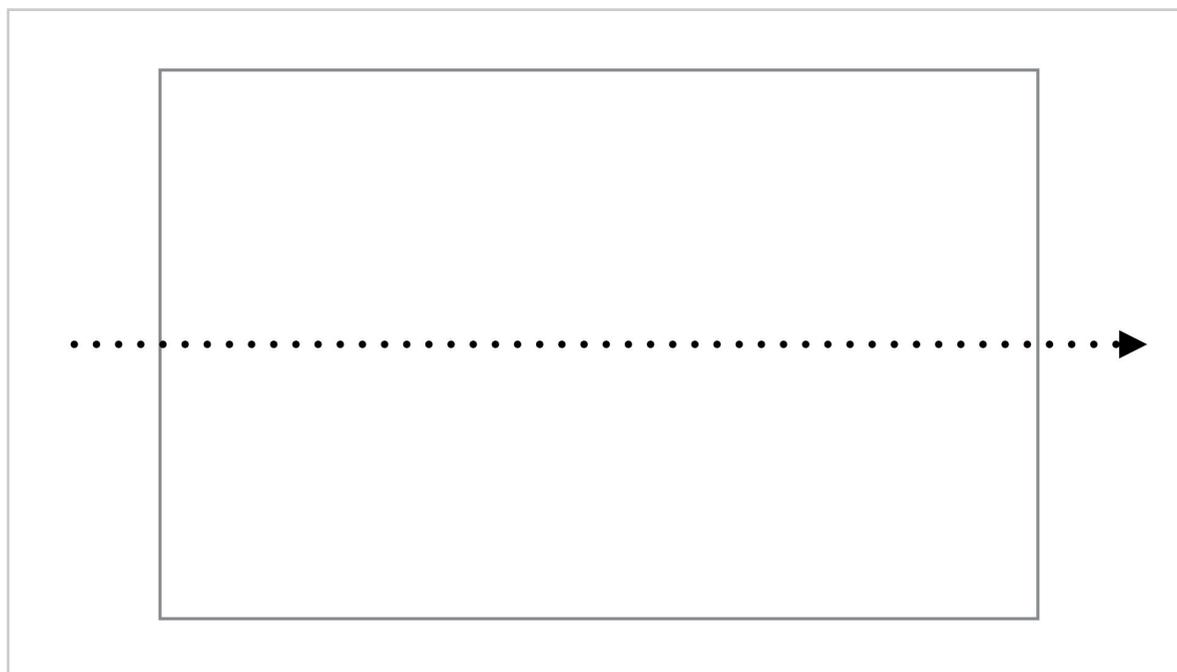
| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---|----|-------------------------|---|
| Today's speech provided by Sven Beckert | is | about global capitalism | _____ the lens of the history of cotton |
| Sven Beckertさんによる今日のスピーチ | は | グローバル資本主義について | 綿の歴史を通して見る |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

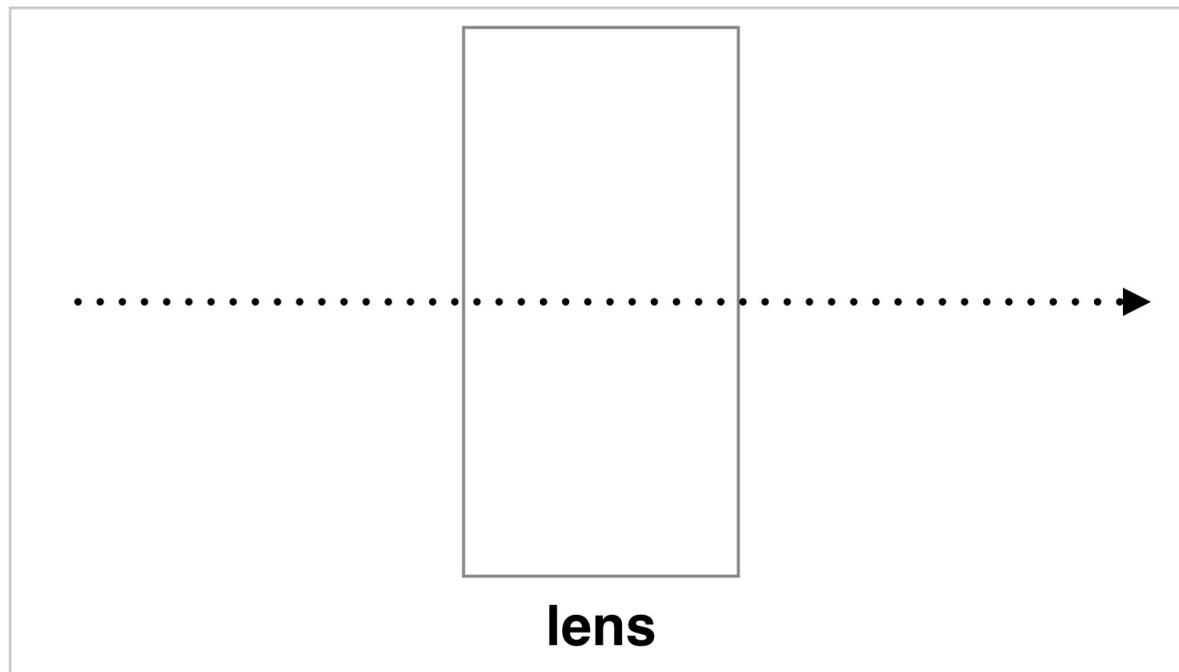
結論を述べると、正解は(A)throughとなります。through the lens of(～を通して)という定形表現になるため、知っていれば即答できる問題です。

さて、前置詞を理解するコツはイメージを理解することです。すべての前置詞には核となる基本イメージが存在し、それを元に他の意味が比喩的に使われます。

前置詞throughの基本イメージは「突き抜ける」です。筒のような立体的な物体を突き抜けていく感覚で使われます。



through the lens ofでは、lens(レンズ)が比喩的に用いられ、レンズを通じて見る、つまり「(ある特定の視点)を通して見る」といった意味になります。



尚、本文で目的語に分類したabout global capitalism (グローバル資本主義について)では、前置詞aboutが使われています。

一般的に前置詞は追加情報で使われますが、be動詞の直後の前置詞は意味的に目的語と同等の役割を果たします。そのため、トイグルではこれを便宜的に目的語と分類しました。

練習問題1 - Q9

動詞の形問題(時制・相)

_____ that prices are reasonable enough to attract young professionals.

(A) Ensure (正解)

(B) Ensures

(C) Ensuring

(D) Ensured

意識: 若手専門家を引きつけるため、価格は十分手頃なものにするよう心がけてください。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|----|-------|-----------------------------------|--------------------------------|
| - | _____ | that prices are reasonable enough | to attract young professionals |
| - | ○○○ | 価格は十分手頃なもの | 若手専門家を引きつけるため |

この設問を解く鍵は、文章のチャンクを正しく理解することです。

まず、文章全体の主語となる語句が見当たりません。prices(価格)が主語にも見えますが、これはthat節の中で用いられるため、本文の主語には成り得ません。

このように主語が存在せず、空白が文頭にあり、動詞の形違いが並んでいる場合、**命令文**である可能性が高くなります。

TOEICによく出る命令文では、主語が省略された文章で、文頭に**動詞の原形**を用います。選択肢の中で原形なのは(A)Ensure(～するよう心がける)だけのため、これが正解となります。

- (B)EnsuresはEnsureに三人称単数現在の-s がついた形です。文頭に來ることはありません。
- (C)はEnsureに-ing がついた形です。Ensuring は主語になる可能性はありますが、Ensuringを選ぶとこの文章には動詞がなくなってしまいます。
- (D)はEnsureに-ed がついた形です。こちらも文頭で単体として使われることはありません。

上級者向け: 動詞の原形には「まだ行われていない」の意味があります。相手に何か命令するとは、まだ行われていない行為をさせることを意味するため、動詞の原形との相性が良いのです。

この原則は、requireやsuggestが主たる動詞の際、that節内で動詞の原形が使われる用法にも当てはまります。まだ行われていないことだから、require(要求する)、あるいはsuggest(提案)するわけです。

練習問題1 - Q10

代名詞問題(指示代名詞)

Rafael Mesa answered in the interview that _____ strategies had been tried and had not worked out satisfactorily.

- (A) one
- (B) another
- (C) other (正解)**
- (D) each other

意訳: Rafael Mesa はインタビューで、他の戦略が試され、それらが満足に働かなかったと答えた。

one, another などの語句が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 | 目的語 |
|---------------|----------|------------------|--|
| Rafael Mesa | answered | in the interview | that _____ strategies had been tried and had not worked out satisfactorily |
| Rafael Mesa は | 答えた | インタビューで | 他の戦略が試され、それらが満足に働かなかった |

空白は目的語の位置にあります。ただし、目的語はthat節になっており、that節内が主語+動詞によって構成されている点に注意が必要です。

このように、that節は擬似的な文章を作ることができる便利なアイテムです。より複雑な意味を文章に挿入することができます。

| 目的語 | | |
|------------------|---------------------------------------|----------------|
| (主語) | (動詞) | (追加情報) |
| _____ strategies | had been tried and had not worked out | satisfactorily |
| ○○な戦略 | 試され、それらが働かなかった | 満足に |

that節は文章全体の中では目的語に位置づけられるため、この設問は次のような文章形式になっています。

- 主語+動詞+追加情報+目的語(主語'+動詞'+追加情報')

さて、選択肢を見ていきましょう。空白はthat節内の主語'となる「○○ strategies」です。

ここではstrategiesが複数形になっているため、選択肢の中で唯一複数形と共に使えるotherが正解となります。other strategies で「他の戦略」の意味になります。

(A)oneと(B)anotherは名詞の単数形と共に使用します。

- one strategy (1つ目の戦略)
- another strategy (もう1つの戦略)

(D)each otherは「それぞれ」を意味し、通常は追加情報として使用します。

以上、この問題では、選択肢の代名詞の知識もさることながら、文章の構造を適切に理解することが、正答の鍵となりました。

練習問題1 - Q11

動詞の形問題(分詞)

Sean Hiller, _____ in collaboration with the West Union wholesale project, developed new inventory management software.

(A) work

(B) works

(C) worked

(D) working (正解)

意訳: West Union 社の卸売プロジェクトと共同で働き、Sean Hiller氏は新しい在庫管理ソフトウェアを開発した。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 追加情報 | 動詞 | 目的語 |
|-------------|---|-----------|-----------------------------------|
| Sean Hiller | , _____ in collaboration with the West Union wholesale project, | developed | new inventory management software |
| シヨーン・ヒラー | West Union社の卸売プロジェクトと共同で〇〇し | 開発した | 新しい在庫管理ソフトウェア |

文章の主たる主語はSean Hiller、動詞はdevelopedです。

空白から始まりdevelopedの前まで挿入されている語句のカタマリは、主語を説明する追加情報と考えます。

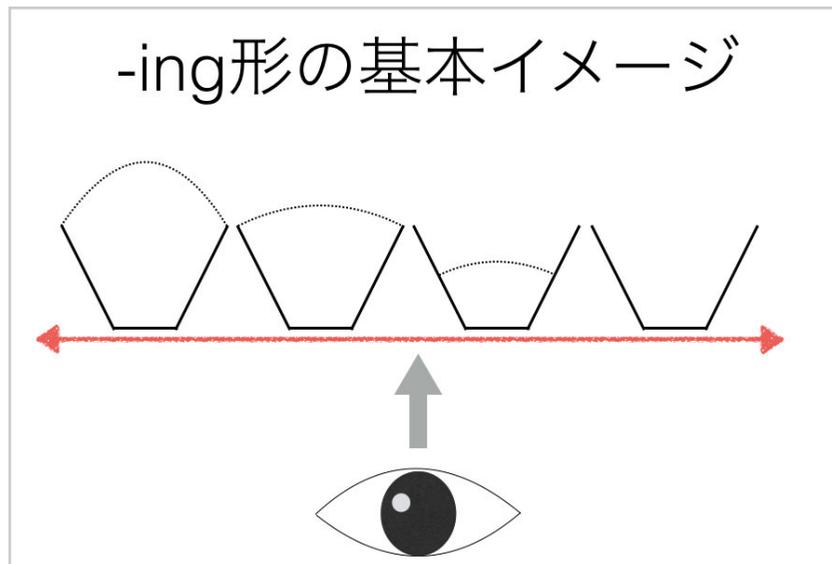
その目印になるのが「, (コンマ)」です。追加情報の箇所はコンマで囲われていることから、ここが文章の主たる動詞には成り得ません。

しかし、設問を見るとすべて形違いの動詞が並んでいます。そこで、文章の主たる動詞ではないけれど、追加情報に使われる動詞、すなわち**分詞**が正解になることが予想されます。

分詞とは、動詞の-ing形あるいは過去分詞形を使うことで、文章に情報を付け足す用法です。したがって、-ing形と過去分詞形の意味の違いを知ることが、設問解答の前提知識となります。順番に見ていきましょう。

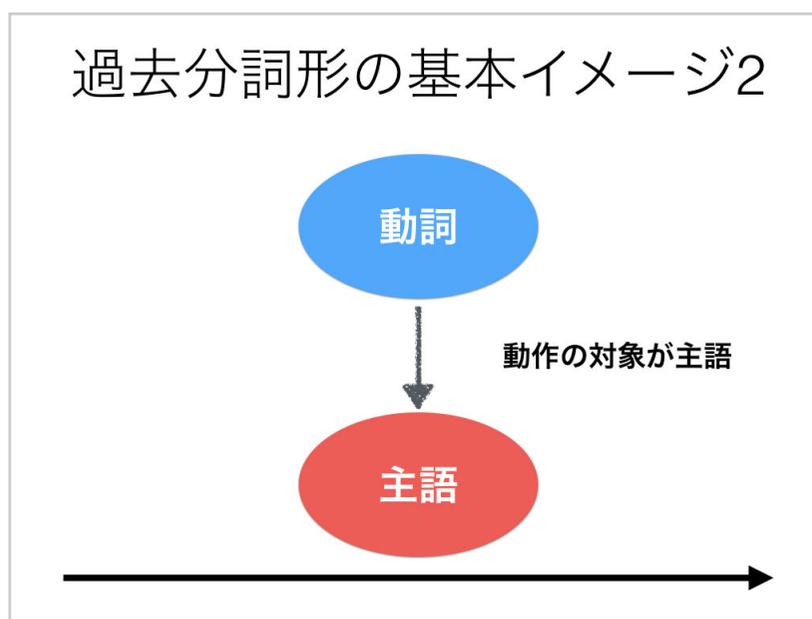
まず、-ing 形には「～している」の基本イメージがあります。動詞の表す一連の動作が、まさに行われている最中であることを示します。

例えば、eating(食べる)であれば、食べ始めから食べ終わりまでの一連のプロセスが、動作の最中となります。



一方、過去分詞形には「動作の最終段階」の基本イメージがあります。これにはさらに2つの解釈があり、1つはプロセスの最終段階(完了)、もう1つは行為が及ぼす対象の最終段階(受身)です。

過去分詞の場合、2つめの「行為が及ぼす対象の最終段階」で使用されることがほとんどです。



設問に戻ります。

問題となるのは、主語と空白のある追加情報の箇所です。

Sean Hiller, _____ in collaboration with the West Union wholesale project, ...

文章構造の見極めで、分詞が入ることは既にわかっています。そこで、選択肢は(C)workedと(D)workingに絞られました。

ここからそれぞれの意味を考えていきます。

(C)worked は、分詞の場合「働かれた」で受け身の意味になります。Sean Hiller氏はプロジェクトと一緒に働いたのであって、働かれたのではありません。したがって不正解。

(D)workingは、-ing 形のイメージどおり「働いている」の意味です。

「Sean Hiller氏プロジェクトと共に働いた」と、自然な文章が作れます。よって、こちらが正解です。

動詞の形問題の中でも、分詞に関する出題頻度はあまり高くありません。しかし、難易度は高いため、ハイスコアを狙う上級者は準備しておくといいでしょう。

上級者向け: 本文は動詞developedに見られるように、時制は過去となります。

しかし、分詞そのものには時制の機能が備わっていないため、workingは現在・過去に関係なく使うことができます。無理矢理日本語訳をするなら「働いていた」のような感じでしょうか。

時制を決定するのは文章の主たる動詞です。-ing形や過去分詞形が主たる動詞の箇所で使用される場合、時制を決めるのはbe動詞となります。

I was working at an IT company. (私はIT企業で働いていた)

The door **was** closed by Tim. (ドアはティムによって閉められた)

文章解釈の際は、be動詞+-ing形/過去分詞形を、広い意味での動詞と捉えてしまって問題ありません。

しかし、時制を決定する動詞はあくまでbe動詞であることを、頭に入れておきましょう。

練習問題1 - Q12

前置詞問題(語法)

Students may qualify _____ free or reduced-price lunch, depending on their income and family size.

(A) in

(B) on

(C) for (正解)

(D) over

意識: 学生たちは無料、あるいは割引された昼食を得る資格が与えられるかもしれない、彼らの所得と家族構成によって。

4つの前置詞が選択肢に並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|----------|-------------------|-----------------------------|---|
| Students | may qualify _____ | free or reduced-price lunch | depending on their income and family size |
| 学生たちは | 資格を得る | 無料あるいは割引された昼食 | 彼らの所得と家族構成に次第で |

空白は動詞の位置にあります。より正確に分解すると、mayが助動詞、qualifyが文章の主たる動詞、空白が動詞と目的語をつなぐパーツとなります。

ここで選択する前置詞は、目的語よりも動詞との相性で決まります。qualifyはforと共に用いる熟語のような語句のため、自動的に(C)forが正解となります。

このように、ある動詞に対し慣習的に使われる前置詞を選ぶ**語法問題**が、時折出題されます。これは知らないと解けないため、語彙問題に近いでしょう。

語法や語彙問題に対処するには、日頃から単語・熟語を大量にインプットするしか方法はありません。単語帳を使用するのはもちろん、TOEIC長文問題をたくさん解くことで、英語のネットワークを脳内に作り出すトレーニングが必要です。

練習問題1 - Q13

品詞問題(形容詞が答え)

According to the report, the national unemployment rate is still high, despite the _____ economy.

(A) boom

(B) boomer

(C) booming (正解)

(D) boomed

意識: そのレポートによれば、好景気にもかかわらず、国の失業率はいまだ高い。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------------------------|--------------------------------|----|------------|---------------------------|
| According to the report | the national unemployment rate | is | still high | despite the _____ economy |
| そのレポートによれば | 国の失業率 | は | いまだ高い | 好景気にもかかわらず |

追加情報の位置に空白があることがわかります。特に、空白はtheとeconomyの間にあることから、economyを修飾する語彙であることが予想できます。

1つずつ確認していきます。

- (A)は「(経済の)急成長」を意味するboom。boom economy は名詞+名詞として文法的に不可能ではないものの、このような表現はしません。よって不正解。
- (B)は「ベビーブーム世代」を意味するboomer。baby boomerの略。boomer economy は意味が通らないため不正解。
- (C)は「急成長している」を意味するbooming。「練習問題1-Q11」で解説したように、-ing形には「～している」の意味があります。そこで、booming economy で「急成長しているしている経済(=好景気)」として使用することができます。よって正解。
- (D)は「急成長された」を意味するboomed。economy (経済)は成長するものであり、成長されるものではありません。よって不正解。

さて、今回正解のboomingなど、動詞に-ing/-ed がついた形が表現として定着することで、形容詞となって使われることがあります。

- -ing形の例: amazing, exciting, boring
- -ed形の例: excited, bored, worried

ここで重要なのは、その語句を表す文法用語にこだわるのではなく、持っている意味に注目することです。

それが動名詞、現在分詞、あるいは形容詞と呼ばれようと、-ing がつけば「動作の最中」を表します。

同様に、それが受動態、過去分詞、あるいは形容詞と呼ばれようと、-ed形は「行為が及ぼす対象の最終段階」です。

TOEICでは「この語句の品詞は形容詞ですか、それとも現在分詞ですか?」といった設問は存在しません。重要なのは文法の形よりも、使い方と意味を知ることです。

-ing形と-ed形 (過去分詞形)の違いについては、「練習問題1-Q11 動詞の形問題」をご覧ください。

練習問題1 - Q14

語彙問題

All employees should adopt the new guidelines, including the _____ of training session to the interns.

(A) provision (正解)

(B) surcharge

(C) liaison

(D) masterpiece

意識: すべての従業員は新しいガイドラインを受け入れる必要がある、それはインターンシップ生へのトレーニングセッションの提供を含む。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---------------|--------------|--------------------|--|
| All employees | should adopt | the new guidelines | including the _____ of training session to the interns |
| すべての従業員は | 受け入れる必要がある | 新しいガイドライン | インターンシップ生へのトレーニングセッションの○○を含む |

追加情報の位置に空白があることがわかります。the _____ of training session がさらに小さなカタマリであることも意識しましょう。

語彙問題では、選択肢の語句を1つずつ当てはめ、文章全体の意味が成り立つかどうかを確認します。

- (A)は「提供」や「供給」を意味するprovision。the provision of training sessionで「トレーニングセッションの提供」となり、意味的に自然です。よってこれが正解。
- (B)は「追加料金」を意味するsurcharge。これは文脈に合いません。よって不正解です。
- (C)は「連絡」を意味するliaison。意味的に合わないため不正解。
- (D)は「傑作」を意味するmasterpiece。意味的に合わないため不正解。

語彙問題も後半の出題は難易度が高くなります。

知らない語句の意味は推測するしかありませんが、そのヒントとして語源の活用があります。

例えば、今回正解のprovisionは、動詞provide(提供する)に名詞を意味する-sionがついたものです。たとえprovisionを知らなくても、単語の構造が見抜ければ、ある程度意味を推測することは可能でしょう。

英単語の先頭・語尾につくパーツは、以下の記事にまとめています。一読しておくのと、イザという時に役立つかもしれません。

▼英語の接頭辞・接尾辞一覧▼

<https://toeic-guru.jp/prefixes-and-suffixes>

練習問題1 - Q15

語彙問題

The computer introduced yesterday takes quite _____ to resynchronize with all of the other systems due to its massiveness.

(A) a few

(B) a while (正解)

(C) a little

(D) a minute

意識: 昨日導入されたそのコンピューターは、その巨大さゆえ、他のシステムのすべてと再同期させるのに大変な時間がかかる。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 | 追加情報 |
|-----------------------------------|--------|-------------|--|------------------------|
| The computer introduced yesterday | takes | quite _____ | to resynchronize with all of the other systems | due to its massiveness |
| 昨日導入されたそのコンピューターは | 時間がかかる | 大変な | 他のシステムのすべてと再同期させるのに | その巨大さゆえ |

目的語の位置に空白があることがわかります。

語彙問題では、選択肢の語句を1つずつ当てはめ、文章全体の意味が成り立つかどうかを確認します。

- (A)は「少人数の物」を意味するa few。物が何を意味するかは文脈によりますが、ここではそれを判断できる材料がありません。よって不正解。
- (B)は「しばらくの間」を意味するa while。take quite a whileで「大変長い時間がかかる」になります。よって正解。
- (C)は「少人数の物」を意味するa little。a fewが数えられる名詞を対象にするのに対し、a little は数えられない名詞が対象です。こちらも文脈的にa little の指すものが判断できないため、不正解。
- (D)は「少しの間」を意味するa minute 。文章全体の意味と矛盾してしまいうため、不正解。

a fewやa littleはTOEICでもおなじみですが、a whileを知っている人は少なかったはずです。また、目的語の位置に単体で使われる点も、判断に困った原因の1つでしょう。

上級者向け: 不定冠詞a/anには、対象となる名詞の概念に境界線をつける機能があります。例えばbook(本)はカタチのある物体のため、境界線機能のあるaと相性が良く、a bookとして使われます。whileはもともと、やや長めの時間を示す言葉です。そこに境界線をつけるaを使うことで、時間に区切りをつけ、名詞化することができるのです。

練習問題2

*解答早見表

| 設問 | 正解 | 難易度 | 設問形式 |
|----|--------------------|-----|------------------|
| 1 | (B) few | 易 | 語彙 |
| 2 | (D) contact | 易 | 語彙 |
| 3 | (A) as | 易 | 比較級 |
| 4 | (A) hard | 易 | 語彙(その他副詞) |
| 5 | (B) his | 易 | 代名詞(人称代名詞) |
| 6 | (B) architects | 中 | 品詞(名詞(人)が答え) |
| 7 | (D) strictly | 中 | 品詞(-ly副詞が答え) |
| 8 | (C) of | 中 | 前置詞(語法) |
| 9 | (D) be rejected | 中 | 動詞の形(受動態) |
| 10 | (A) Once | 中 | 接続詞(大きな接続詞) |
| 11 | (B) precedent | 高 | 品詞(名詞(モノ・コト)が答え) |
| 12 | (C) cancellation | 高 | 語彙 |
| 13 | (A) In spite of | 高 | 前置詞 |
| 14 | (D) being notified | 高 | 動詞の形(分詞) |
| 15 | (B) prompt | 高 | 語彙(形容詞) |

練習問題2 - Q1

語彙問題

The cost of oil has climbed rapidly in the last _____ years.

(A) little

(B) few (正解)

(C) many

(D) much

意識: 石油の価格は過去数年で急激に上昇している。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|-----------------|---------------------|--------------------------|
| The cost of oil | has climbed rapidly | in the last _____ years. |
| 石油の価格は | 急激に上昇している | 過去〇〇年で |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

語彙問題では、選択肢の語句を1つずつ当てはめ、文章全体の意味が成り立つかどうかを確認します。

- (A)は「小さい」を意味するlittle。littleは数えられない名詞と共に使用するため、years(年)とは相性が良くありません。よって不正解。
- (B)は「少しの」を意味するfew。the last few yearsで「過去の少しの年」、すなわち「過去数年」を意味します。よってこちらが正解です。
- (C)は「たくさんの」を意味するmany。many years(たくさんの年月)といった表現は可能ですが、last(過去の)とmany(たくさんの)の相性が良くありません。これは文法的と言うより、英語では慣習的にthe last many yearsとは表現しないからです。よって不正解。
- (D)は「たくさんの」を意味するmuch。muchはmuch sugar (たくさんの砂糖)のように、数えられない名詞と共に使われる語句です。yearsは数えられる名詞のため、不正解。

さて、この問題ではfewとlittleが登場しました。これらはTOEIC Part5で頻出の語句のため、用法を簡単におさらいしていきましょう。

まず、fewとlittle はどちらにも「ほとんど～ない」の意味として使われます。違いは、fewが数えられる名詞、littleが数えられない名詞と共に使われる点にあります。

例: few friends and little money (ほとんどいない友達と、ほとんどないお金)

fewとlittleは、共にaをつけることができます。aを使うことで「少しの」の意味となります。

例: a few friends and a little money (少しの友達と、少しのお金)

fewとlittleの用法を表でまとめてみましょう。

| | 数えられる名詞 | 数えられない名詞 |
|---------|---------|----------|
| ほとんど～ない | few | little |
| 少しの | a few | a little |

TOEICでfewとlittleの両方が選択肢に出てきたら、これらの語句が修飾する対象の名詞が数えられるか否かを判断する必要があります。

そして意味的にもこれらが妥当かどうか考え、正解を選びましょう。

練習問題2 - Q2

語彙問題

Maria Mery tried to _____ her client at his office, but he was not in.

(A) listen

(B) imply

(C) talk

(D) contact (正解)

意識: Maria Meryはオフィスで彼女のクライアントと接触しようとした、しかし彼(クライアント)はいなかった。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 | 追加情報 |
|-------------------|----------------|----------------|---------------|-------------------|
| Maria Mery | tried to _____ | her client | at his office | but he was not in |
| Maria Meryさん は | ○○しようとし た | 彼女のクライア ントと | オフィスで | しかし彼はいな かった |

動詞の位置に空白があることがわかります。

tried to _____ her client で意味の大きなカタマリと考え、「彼女のクライアントに○○しようと試みた」と捉えます。

選択肢を1つずつ見ていきましょう。

- (A)は「聴く」を意味するlisten。しかし、通常listenはtoと共にlisten toの形で使う語句のため、この文章には当てはまりません。よって不正解。
- (B)は「示唆する」を意味するimply。示唆する内容を目的語として使用しなければならないものの、ここでは「クライアント」と、内容ではなく対象の相手が直後に使われています。意味的におかしいため不正解。
- (C)は「話す」を意味するtalk。しかし、talkはtoやwithと共にtalk to/with の形で使うため、この文章には当てはまりません。よって不正解。
- (D)は「接触する」を意味するcontact。contactは接触する相手を目的語として取ります。意味的にも文脈に合うため、これが正解です。

語彙問題は純粋な単語力が問われるため、日頃から単語学習をしっかりと行っておきましょう。

練習問題2 - Q3

比較級問題

B&B Accounting Limited has _____ many as 30 employees working in its Hawaii office at any hour of the day.

(A) as (正解)

(B) more

(C) most

(D) even

意訳: B&B Accounting 社は、ハワイオフィスにて30人と同じくらいの数の従業員が、1日のどんな時間でも働いている。

more、most、asなどの比較を表す語句が並んでいることから、**比較級問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------|---------|----------------------------|---|
| B&B Accounting Limited | has | _____ many as 30 employees | working in its Hawaii office at any hour of the day |
| B&B Accounting 社は | ～を得ていない | 従業員30人と | ハワイオフィスにて1日のどんな時間でも働いている |

目的語の位置に空白があることがわかります。

今回の問題は目的語の構造が複雑であり、これを正しく分析することが解答のヒントとなります。

asの前には形容詞many(多くの)、後ろには名詞 30 employees (30人の従業員)が使用されています。このままでは、語句として成立していません。

これはいわゆる「as as 構文」と呼ばれるもので、manyの前後をasとasで囲う必要があります。すると「AにおいてBと同じくらい」の意味となります。

- as A as B: AにおいてBと同じくらい

この文章では

A: many

B: 30 employees

⇒as many as 30 employees (数において30人の従業員と同じくらい)

となることが、お分かりいただけるでしょう。したがって、答えは(A)asとなります。

尚、more やmostは比較級・最上級を表す際に使われます。それぞれの基本的な形を紹介します。

- A is more XXX than B: AはBよりXXXだ(比較級)
- A is the most XXX in B: AはBの中で最もXXXだ(最上級)

これらは形通りに出題されることが多いため、覚えておくだけで正解が選べるでしょう。

練習問題2 - Q4

語彙問題(その他の副詞)

Because Saloa Gupta worked _____ and got five new clients, she was promoted as a team leader.

(A) hard (正解)

(B) soon

(C) quite

(D) hardly

意訳: Saloa Gupta 氏は熱心に働き新しい顧客を5人獲得したので、チームリーダーに昇進した。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

特に、4つの英単語はすべて-ly のついていない副詞のため、トイグルでは**その他の副詞問題**として区別しています。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|--|-----|--------------|------------------|
| Because Saloa Gupta worked _____ and got five new clients, | she | was promoted | as a team leader |
| Saloa Gupta氏は〇〇に働き新しい顧客を5人獲得したので | 彼女は | 昇進した | チームリーダーに |

追加情報の位置に空白がある文章です。

Becauseは「～なので」を意味する接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | |
|---------------|----------------------|------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| Saloa Gupta | worked _____ and got | five new clients |
| Saloa Gupta氏は | 〇〇に働き獲得した | 新しい5人の顧客を |

あくまで、文章全体の主たる主語はshe、主たる動詞はwas promoted です。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、動詞'の位置に空白があることが分かります。

選択肢の語句を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「熱心に」を意味するhard。worked hard and got five new clientsで「熱心に働き新しい顧客を5人獲得した」となり、文章として自然。よって正解です。
- (B)は「すぐに」を意味するsoon。soonを入れると意味としておかしいので、不正解。
- (C)は「とても」を意味するquite。quiteはquite hardのように、単独では使われず副詞や形容詞を修飾します。worked quite and ...とは言わないため、不正解。
- (D)は「ほとんど～ない」を意味するhardly。形はhardに似ているものの、意味は文章に合致しません。よって不正解。

この問題では、文章構造を見極めることが、解答のポイントとなりました。

練習問題2 - Q5

代名詞問題(人称代名詞)

Mauricio Oda learned public speaking skills so that _____ presentation had the desired impact on the audience.

(A) he

(B) his (正解)

(C) him

(D) himself

意訳: マウリシオ・オダ氏は演説スキルを学んだ。その結果、彼のプレゼンテーションは聴衆に対し望ましいインパクトを与えた。

「彼」を表すheの及びその変化形が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--------------|---------|------------------------|---|
| Mauricio Oda | learned | public speaking skills | so that _____ presentation had the desired impact on the audience |
| マウリシオ・オダ氏 | 学んだ | 演説スキルを | その結果、彼のプレゼンテーションは聴衆に対し望ましいインパクトを与えた |

追加情報の位置に空白がある文章です。

so thatは「その結果」を表す接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | | |
|--------------------|-----|--------------------|-----------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| _____ presentation | had | the desired impact | on the audience |
| 〇〇のプレゼンテーションは | 与えた | 望ましいインパクトを | 聴衆に |

あくまで、文章全体の主たる主語はMauricio Oda、主たる動詞はlearnedです。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、主語'の位置に空白があることが分かります。

ここまで文章を分析した上で、選択肢を見ていきます。

すると、選択肢の中でpresentationを修飾できる語は、(B)hisしかありません。his presentationで「彼のプレゼンテーション」となります。したがって、(B)hisが正解です。

尚、(A)heは「彼」を表し、単独で主語となる語句です。(B)himは「彼の」を表し、単独で目的語となります。(C)himselfは「彼自身」を表し、こちらでも単独で目的語となります。

練習問題2 - Q6

品詞問題(名詞(人)が答え)

RMJM is the team of _____ that won the contract to design the St Mungo Museum extension.

(A) architecture

(B) architects (正解)

(C) architectural

(D) architecturally

意訳: RMJMは、Mungo 美術館拡張のデザインの契約を勝ち取った、建築家のチームです。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------|-----|----------------------|---|
| RMJM | is | the team of _____ | that won the contract to design the St Mungo Museum extension |
| RMJMは | ~です | 〇〇のチーム | Mungo美術館拡張のデザインの契約を勝ち取った |

目的語の位置に空白がある文章です。the team of _____で1つのカタマリとなり、「○○のチーム」の意味になります。

○○にはチームを表す名詞を入れる必要があります。この時点で、名詞ではない(C)architecturalと(D)architecturallyは候補から除外しましょう。

(A)architectureと(B)architectsは両方とも名詞です。

(A)architectureは「建築」、(B)architectsは「建築家」を意味します。チームに成すことができるのは「建築そのもの」ではなく「建築家」でしょう。よって(B)architectsが正解です。

このように、TOEICでは人の名前を表す語句が答えになることが多々あります。それら語句の形に法則性はないものの、ある程度語尾を見ることで推測は可能です。代表的なものをいくつか紹介します。

| 語尾の形 | 例 |
|------|---------------------|
| -ant | consultant(コンサルタント) |
| -ent | student(学生) |
| -er | employer(雇用主) |
| -ee | employee(従業員) |

練習問題2 - Q7

品詞問題(-ly副詞が答え)

Parking is _____ prohibited between Gate A and Gate B.

- (A) strict
- (B) stricture
- (C) strictness
- (D) strictly (正解)**

意訳: ゲートAとゲートBの間の駐車は、厳格に禁止されている。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|---------|---------------------|---------------------------|
| Parking | is _____ prohibited | between Gate A and Gate B |
| 駐車は | ○○に禁じられている | ゲートAとゲートBの間で |

動詞の位置に空白があることがわかります。

さて、この文章では受身形が使用されています。受身形の基本はbe動詞+動詞の過去分詞形です。

- 受身形: be動詞+動詞の過去分詞形

そのため、is prohibitedだけで動詞そのものの形は完結します。しかし、あえてisとprohibitedの間に空白があることから、ここには動詞の意味を修飾する副詞が入ることが予測できます。

よって、正解は選択肢内で唯一の副詞(D)strictly(厳格に) となります。is strictly prohibited で、「厳格に禁止されている」の意味です。

尚、(A)strictは「厳しい」を表す形容詞、(B)strictureは「非難」を表す名詞、(C)strictnessは「厳しさ」を表す名詞です。いずれも受身形の動詞の間には入り得ない語句となります。

練習問題2 - Q8

前置詞問題(語法)

For safety's sake, any password should consist _____ at least ten characters.

(A) to

(B) for

(C) of (正解)

(D) upon

意識: 安全の目的で、どんなパスワードも最低10文字を含んでいる必要があります。

4つの前置詞が選択肢に並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-------------------|--------------|----------------------|-------------------------|
| For safety's sake | any password | should consist _____ | at least ten characters |
| 安全の目的で | どんなパスワード | 含んでいる必要がある | 最低10文字 |

動詞の位置に空白があることがわかります。

ここで選択する前置詞は、目的語よりも動詞との相性で決まります。
consistはofと共に用いて「～を含む」を意味する熟語のような語句のため、自動的に(C)ofが正解となります。

前置詞問題では、このような語法に関する知識が問われる場合があります。知らないと解けないため、語彙問題に近いと言えるでしょう。

練習問題2 - Q9

動詞の形問題(受動態)

Any proposal will _____ if the deadline for submission is not met.

(A) reject

(B) rejected

(C) be rejecting

(D) be rejected (正解)

意識: どんな提案も却下される、もし提出の期限を守らなかったら。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|--------------|------------|---|
| Any proposal | will _____ | if the deadline for submission is not met |
| どんな提案 | ○○ | もし提出の期限を守らなかったら |

動詞の位置に空白があります。

動詞の箇所には助動詞willが使用されています。助動詞の後ろに続く動詞は原形となるため、この時点で(B)rejectedは候補から外しましょう。

残りの3つの選択肢は、意味の面から検証していきます。

- (A)は「却下する」を意味するreject。Any proposal will reject if... では、却下する内容(目的語)が存在しません。また、提案そのものはモノであり、何かを却下する機能を持っているとは考えられません。よって不正解です。
- (C)は「却下している」を意味するbe rejecting。be動詞+-ing 形のため、いわゆる現在進行形の用法です。しかし、(A)と同じ理由で意味的に合わないため、不正解。
- (D)は「却下される」を意味するbe rejected。be動詞+過去分詞形で、いわゆる受身形の文章を作ることができます。Any proposal will be rejected で「どんな提案も却下される」となり、文章全体の意味にも整合性が取れます。よってこちらが正解です。

受身形(受動態)について、少し詳しく解説しましょう。まず、受身形の形はbe動詞+動詞の過去分詞形です。

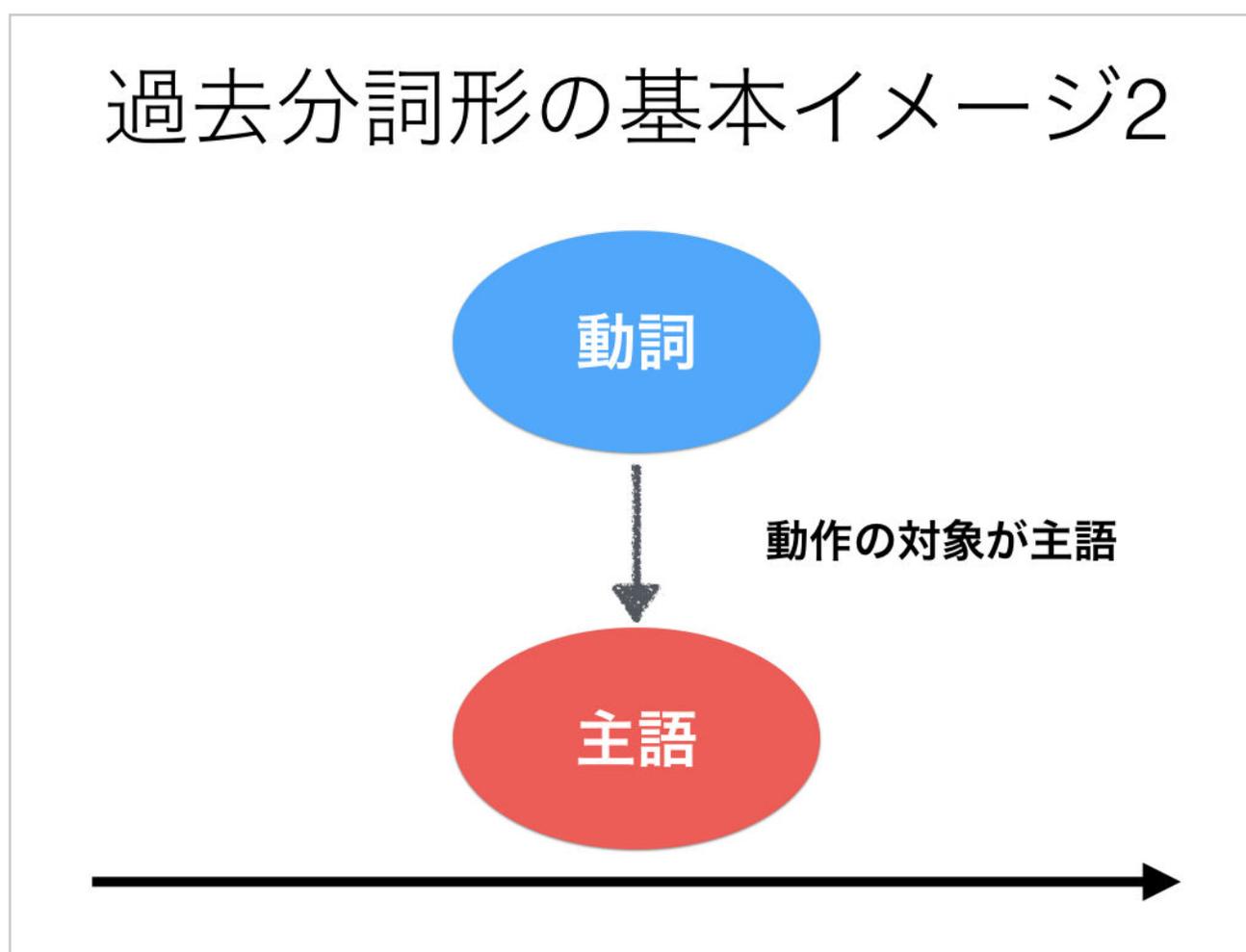
- 受身形: be動詞+過去分詞形

例: The gate is locked at 10 o'clock. (ゲートは10時に施錠される)

過去分詞形は、動詞の動作の最終段階を示します。

最終段階には「動作の最終段階(完了)」と「動作の行為が及ぶ最終段階(受け身)」の2種類があります。受身形は「動作の行為が及ぶ最終段階」の用法が使われるため、be+過去分詞形で「～される」の意味となります。

- 受身形: ~される



受身形はTOEIC Part5にも時折出題されます。また、リスニングやリーディング長文では頻出のため、用法を知っておくと英文の理解が楽になるでしょう。

上級者向け: 過去分詞形は英語の様々な場面で使われます。

・ 現在完了形: I have finished my homework. (私は宿題が終わっています)

・ 過去分詞: The idea suggested by Ken is great. (ケンによって提案されたそのアイディアは素晴らしい)

・ 分詞構文: Established in 2003, our company focuses on educational activities. (2003年に設立され、我々の会社は教育活動にフォーカスしてきた)

・ 受動態: He was assigned to investigate the accident. (彼はその事故の調査に任命された)

しかし、それがどのような文法用語で呼ばれていようと、過去分詞形が使われていれば、そこには「動作の最終段階(完了)」と「動作の行為が及ぶ最終段階(受け身)」のどちらかの用法が伴います。

基本イメージを知れば複雑な文法用語に惑わされることなく、英文法の意味を捉えることが可能になるのです。

練習問題2 - Q10

接続詞問題(大きな接続詞)

_____ we have confirmed your payment, we will process your order and send out your items as soon as possible.

(A) Once (正解)

(B) Until

(C) Because

(D) Even though

意訳: 一度私たちがあなたの支払いを確認したら、私たちは注文を処理し、可能な限り早く商品をお送りします。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでおり、かつ文章と文章をつなぐパーツについて問われていることから、**大きな接続詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--------------------------------------|------|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| _____ we have confirmed your payment | we | will process / send out | your order / your items | as soon as possible |
| 私たちがあなたの支払いを確認する | 私たちは | 処理する / 送る | あなたの注文 / あなたの商品 | 可能な限り早く |

英語では、1つの文章に主たる主語と動詞は1つずつのみです。主語+動詞の文章が2つ並んでいる場合、そのどちらかに接続詞が使用されます。接続詞は文章と文章をつなげるパーツのようなものと考えましょう。

この文章では、we have confirmed your payment (私たちがあなたの支払いを確認する)の前に空白があります。したがって、この一文が追加情報であり、接続詞によってwe will process...の文と接続されていることが予想できます。

追加情報内は擬似的な文章になっているため、主語・動詞に分析することが可能です。

| 追加情報 | | |
|------|----------------|--------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| we | have confirmed | your payment |
| 私たちが | 確認する | あなたの支払い |

選択肢を1つずつ見ていきましょう。

まず、今回の4つの選択肢は、すべて直後に文章をつなぐことができる文章タイプの接続詞です。文法的にはどれを入れても問題ないため、意味の面からアプローチします。

- (A)は「一度～したら」を意味するOnce。Once we have confirmed your payment で「一度あなたの支払いを確認したら」となり自然です。よってこれが正解。
- (B)は「～するまで」を意味するUntil。Until we have confirmed your payment, ...では、「支払いの確認をするまでの間、注文を処理し、可能な限り早く商品をお送りします」になってしまいます。支払い確認の前に率先して発送をしれくれる会社であるという特殊な文脈以外、常識的にはあり得ません。よって不正解。
- (C)は「なぜなら」を意味するbecause。Because we have confirmed your payment, ...で「なぜならあなたの支払いを確認するので、注文を...」では、こちらも意味として不適切です。よって不正解。
- (D)は「～にもかかわらず」を意味するEven though。これまでと同じように、意味として不自然です。よって不正解。

大きい接続詞問題の解き方を簡単にまとめます。

1. 文章の構造(主語, 動詞, 目的語, 追加情報)を判断
2. 接続詞が入る位置の後ろが、語句か文章か判断
3. 意味が合う選択肢を選ぶ

TOEICに頻出の接続詞はパターンが決まっているため、問題集等で事前に練習をしておきましょう。

練習問題2 - Q11

品詞問題(名詞(モノ・コト)が答え)

Chang Fan decided to break with _____ and launched a new business in Tokyo.

(A) precede

(B) precedent (正解)

(C) preceding

(D) preceded

意訳: Chang Fan氏は前例を破り、東京で新しいビジネスを立ち上げることを決めた。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------|----------------------------------|------------------------|----------|
| Chang Fan | decided to break with / launched | _____ / a new business | in Tokyo |
| Chang Fanは | 打ち破る/立ち上げる ことを決めた | 〇〇 / 新しいビジネス | 東京で |

目的語の位置に空白があることがわかります。

andで2つの文章がつながれているため、break with _____で1つのカタマリと考えます。

前置詞withの後ろには名詞が来るため、この時点で動詞(A)precede(先立つ)、形容詞(D)precedented(前例のある)は除外することができます。

(C)precedingは、動詞precedeに-ing形がついた形のため、「先に起こっている」を意味します。しかし、break(壊す)の対象となる具体的な語句がほしいため、不適切と言えます。

そのため、正解は(B)precedent(前例)となります。break with precedentで「前例を破る」の意味と捉えましょう。

一般論として、Part5では設問後半になるにつれ、徐々に難易度が上がります。品詞問題に関しても、後半での出題は語句のレベルが高めです。

すると、これまで品詞問題を解けていた受験者であっても、苦戦を強いられることとなります。いくら文法規則を知っていても、意味が怪しい単語で文法力を発揮することはできません。

Part5における語彙力の重要性が、わかっていただけたはずですよ。

練習問題2 - Q12

語彙問題

Southern West Airline announced that a complete transfer of a confirmed reservation will be subject to _____ fees.

(A) integration

(B) suspension

(C) cancellation (正解)

(D) remuneration

意訳: Southern West航空は、確認済みの予約の完全な変更にはキャンセル料がかかると、告知した。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|-----------------------|-----------|--|
| Southern West Airline | announced | that a complete transfer of a confirmed reservation will be subject to _____ fees. |
| Southern West航空 | 告知した | 確認済みの予約の完全な変更にはキャンセル料がかかること |

目的語の位置に空白があることがわかります。ただし、目的語はthat節になっており、that節内が主語+動詞によって構成されている点に注意が必要です。

| 目的語 | | |
|--|--------------------|------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| a complete transfer of a confirmed reservation | will be subject to | _____ fees |
| 確認済みの予約の完全な変更 | ～が課せられる | ○○料金 |

このように分解することで、空白はfeesと結びつき、○○料金を意味することがわかります。

選択肢を1語ずつ当てはめ、意味の整合性を確かめましょう。

- (A)は「統合」を意味するintegration。予約の変更であって統合ではないため、integration feesとは言えません。よって不正解。
- (B)は「一時的中止」を意味するsuspension。suspension feesも文に合わないため、不正解です。
- (C)は「キャンセル」を意味するcancellation。cancellation feesで「キャンセル料」となり、文章の意味と合致します。よってこれが正解です。

- (D)は「報酬」を意味するremuneration。やはり意味には合わないため不正解です。

難易度の高い語句が多い、ハイレベルな問題でした。

練習問題2 - Q13

前置詞問題

_____ the fact that the economy has gone into recession, Aaen Peach Law is still making profits.

(A) In spite of (正解)

(B) Because of

(C) Although

(D) Since

意識: 経済が景気後退に入っている事実にもかかわらず、Aaen Peach法律事務所は利益を上げている。

前置詞と接続詞が混じった選択肢が並んでいます。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|---|------------------|-----------------|---------|
| _____ the fact that the economy has gone into recession | Aaen Peach Law | is still making | profits |
| 経済が景気後退に入っている事実 | Aaen Peach法律事務所は | 作り出している | 利益 |

追加情報の位置に空白があることが分かります。

まず、空白を含む追加情報は文章ではなく、語句になっている点に注意が必要です。

the economy has gone into recession は関係代名詞thatを用いてthe factを説明している存在にすぎないため、この部分はあくまでthe factという名詞が主体の語句なのです。

the fact ←(that the economy has gone into recession)

したがって、空白には語句タイプの接続詞か、前置詞を使用する必要があります。この時点で(C)althoughと(D)sinceは除外できます。

残る2つの選択肢を検証していきます。

- (A)は「～にもかかわらず」を意味するin spite of。In spite of the fact that the economy has gone into recessionで「経済が景気後退に入っている事実にもかかわらず」となり、自然な意味になります。よって、正解です。
- (B)は「なぜなら」を意味するbecause of。「景気が悪いから法律事務所が利益を上げている」は、常識から考えると不自然です。よって不正解となります。

辞書によるとin spite ofは前置詞のため、この問題は前置詞問題と定義しました。しかし、接続詞に関する知識も必要な複合問題だったと言えます。

練習問題2 - Q14

動詞の形問題(分詞)

If a winner does not respond to the promoter within 7 days of _____, then the promoter will be entitled to select another winner.

(A) notified

(B) notifying

(C) be notified

(D) being notified (正解)

意識: もし受賞者が通知から7日以内にプロモーターに返事をしない場合、プロモーターは別の受賞者を選ぶ資格が与えられます。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|---|--------------|----------------------------|----------------|
| If a winner does not respond to the promoter within 7 days of _____ | the promoter | will be entitled to select | another winner |
| もし受賞者が7日以内にプロモーターに返事をしない場合 | プロモーターは | 選ぶ資格が与えられる | 別の受賞者を |

Ifは文章と文章をつなぐことができる接続詞です。そのため、if節の中も分析してみましょう。

| 追加情報 | | | |
|----------|---------------------|--------------|------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| a winner | does not respond to | the promoter | within 7 days of _____ |
| 受賞者が | 返事をしない | プロモーターに | 〇〇の7日間以内に |

空白は、追加情報内の擬似的な文章の中の追加情報であることが確認できました。

さて、ここで空白は前置詞ofの後ろに使われています。

within 7 days of _____,

この位置には名詞が入る場合が一般的です。

動詞notify(通知する)の名詞notification(通知)は、選択肢内に見当たりません。

しかし、-ing 形が名詞のように使えることを考えると、選択肢(B)notifyingと、選択肢(D)being notifiedの2つを残すことができます。

ここで、空白を含む擬似的な文章の位置関係を再度確認します。この擬似的な文章の主語はa winnerであり、within 7 days of _____は、主語a winner の行動に関して説明しているものとなります。

したがって、正解は(D)being notified(告知された) となります。within 7 days of being notified で「告知をされてから7日以内」の意味が完成します。

仮に(B)notifyingを入れてしまうと、a winner (受賞者)が告知をする、といった内容に変わってしまいます。文の意味としてそれは不自然でしょう。

尚、being notifiedは、受身形be notifiedのbeに-ing をつけ、名詞的に使えるようにした形です。

- notify(告知する)⇒be notified(告知される)⇒being notified (告知されること)

非常に難易度の高い問題でした。Part5では稀にこのレベルの設問が出るため、ハイスコアを狙う方は要注意が必要です。

練習問題2 - Q15

語彙問題(形容詞)

Clinton Cards won the Customer Satisfaction Award because it is usually fairly _____ in dealing with enquires.

(A) vast

(B) prompt (正解)

(C) authentic

(D) discrete

意訳: Clinton Cards社は顧客満足賞を受賞した。なぜなら、その会社は顧客の問い合わせに対し、常に極めて迅速に対応していたから。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---------------------|------|---------------------------------|---|
| Clinton Cards | won | the Customer Satisfaction Award | because it is usually fairly _____ in dealing with enquires |
| Clinton Cards 社は | 受賞した | 顧客満足賞 | なぜならその会社は顧客の問い合わせに対し、常に極めて迅速に対応していたから |

becauseは文章と文章をつなぐことができる接続詞です。そのため、becauseの中も分析してみましょう。

追加情報内の文章の、目的語の位置に空白があることがわかります。

| 追加情報 | | | |
|----------|-----|----------------------|---------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| it | is | usually fairly _____ | in dealing with enquiries |
| それ(その会社) | ～は | 常に極めて〇〇に | 問い合わせに対応をする |

選択肢の語句を検証していきましょう。

- (A)は「巨大な」を意味するvast。意味的に合わないため、不正解です。
- (B)は「迅速に」を意味するprompt。usually fairly prompt in dealing with enquiriesで「顧客の問い合わせに対し、常に極めて迅速に対応する」で、大変自然な内容になります。こちらが正解です。
- (C)は「本物の」を意味するauthentic。意味的に不自然なため不正解。
- (D)は「個別の」を意味するdiscrete。こちらの意味が不自然なので不正解。

単純な語彙問題でも、Part5後半では文章・選択肢共に難易度が高くなります。日頃からたくさんの英文を読み、語彙力を鍛えておきましょう。

練習問題3

*解答早見表

| 設問 | 正解 | 難易度 | 設問形式 |
|----|------------------|-----|------------------|
| 1 | (A) many | 易 | 語彙(その他副詞) |
| 2 | (C) professor | 易 | 品詞(名詞(人)が答え) |
| 3 | (D) both | 易 | 接続詞(小さな接続詞) |
| 4 | (B) their | 易 | 代名詞(人称代名詞) |
| 5 | (B) deal | 易 | 語彙 |
| 6 | (C) never | 中 | 語彙(その他副詞) |
| 7 | (B) likely | 中 | 品詞(形容詞が答え) |
| 8 | (D) among | 中 | 前置詞 |
| 9 | (D) in | 中 | 前置詞(語法) |
| 10 | (A) which | 中 | 代名詞(関係代名詞) |
| 11 | (C) acceleration | 高 | 品詞(名詞(モノ・コト)が答え) |
| 12 | (D) had known | 高 | 動詞の形(仮定法) |
| 13 | (A) bring | 高 | 動詞の形(時制・相) |
| 14 | (B) authenticity | 高 | 語彙 |
| 15 | (B) unanimously | 高 | 語彙(-ly副詞) |

練習問題3 - Q1

語彙問題(その他副詞)

Thanks to the effort, there are not _____ tickets left.

(A) many (正解)

(B) much

(C) a lot

(D) very

意識: 努力のおかげで、それほど多くのチケットは残っていない。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|----------------------|-------|---------|--------------------|
| Thanks to the effort | there | are not | _____ tickets left |
| 努力のおかげで | ～が | ない | 〇〇なチケットの残り |

目的語の位置に空白があることがわかります。

語彙問題では、選択肢の語句を1つずつ当てはめ、文章全体の意味が成り立つかどうかを確認します。

- (A)は「多くの」を意味するmany。manyは数えられる名詞と共に使用する語句です。many tickets で「たくさんのチケット」の意味となり、文脈と一致します。よって正解です。
- (B)は「多くの」を意味するmuch。muchはmuch sugar (たくさんの砂糖)のように、数えられない名詞と共に使われる語句です。ticketsは数えられる名詞ticketsに複数形の-sがついたもののため、muchとは相性が悪いと言えます。よって不正解。
- (C)は「たくさんの」を意味するa lot。a lotが名詞と共に使われる場合は、ofを使ってa lot ofの形で使用します。ここではofが存在しないため、不正解です。
- (D)は「とても」を意味するvery。veryはvery muchのように、形容詞などを修飾する副詞です。very tickets とは言わないため、不正解。

さて、この問題ではmanyやmuchを始めとした、数の大きさを表す語句の知識が問われました。

数を表す方法は様々にありますが、TOEICで特に頻出な表現の一覧をまとめました。

| 数えられる名詞 | | | | 数えられない名詞 | |
|------------|-----------------|------------|---------------|-------------|----------------|
| 単数形 | | 複数形 | | | |
| 数量詞 | 代名詞 | 数量詞 | 代名詞 | 数量詞 | 代名詞 |
| all 名詞 | all of 名詞 | all 名詞 | all of 名詞 | all 名詞 | all of 名詞 |
| every 名詞 | every one of 名詞 | - | - | - | - |
| each 名詞 | each of 名詞 | - | - | - | - |
| - | - | both 名詞 | both of 名詞 | - | - |
| half 名詞 | half of 名詞 | half 名詞 | half of 名詞 | half 名詞 | half of 名詞 |
| some 名詞 | some of 名詞 | some 名詞 | some of 名詞 | some 名詞 | some of 名詞 |
| any 名詞 | any of 名詞 | any 名詞 | any of 名詞 | any 名詞 | any of 名詞 |
| either 名詞 | either of 名詞 | - | - | - | - |
| - | - | many 名詞 | many of 名詞 | much 名詞 | much of 名詞 |
| - | - | more 名詞 | more of 名詞 | more 名詞 | more of 名詞 |
| - | - | most 名詞 | most of 名詞 | most 名詞 | most of 名詞 |
| - | - | enough 名詞 | enough of 名詞 | enough 名詞 | enough of 名詞 |
| - | - | few 名詞 | few of 名詞 | little 名詞 | little of 名詞 |
| - | - | a few 名詞 | a few of 名詞 | a little 名詞 | a little of 名詞 |
| - | - | fewer 名詞 | fewer of 名詞 | less 名詞 | less of 名詞 |
| - | - | less 名詞 | less of 名詞 | less 名詞 | less of 名詞 |
| - | - | fewest 名詞 | fewest of 名詞 | least 名詞 | least of 名詞 |
| - | - | several 名詞 | several of 名詞 | - | - |
| one 名詞 | one of 名詞 | - | - | - | - |
| no 名詞 | none of 名詞 | no 名詞 | none of 名詞 | no 名詞 | none of 名詞 |
| neither 名詞 | neither of 名詞 | - | - | - | - |

補足: 数量詞とは、名詞の直前に使用されることで、その名詞の数を指定する用法です。例えば、many employeesは many(たくさんの)が employees(従業員)の数を指定しているため、「たくさんの従業員」の意味となります。

一方、代名詞とは、その語句そのものが名詞として使用される用法です。例えばmany of the employeesなら、many(たくさんの人)にof the employees(その従業員たち)が接続された形になります。the employeesの中のmany、つまり「その従業員の中のたくさんの人」の意味となります。

(表の出典: A Communicative Grammar of English より筆者作成)

練習問題3 - Q2

品詞問題(名詞(人) が答え)

The _____ at Lighthouse University won the “Best Scientist” award this year.

(A) profess

(B) profession

(C) professor (正解)

(D) professionally (正解)

意識: Lighthouse 大学の教授は、今年「ベストサイエンティスト賞」を受賞した。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------------------|------|----------------------------|-----------|
| The _____ at Lighthouse University | won | the “Best Scientist” award | this year |
| Lighthouse 大学の〇〇は | 受賞した | ベストサイエンティスト賞 | 今年 |

主語の位置に空白があることがわかります。

特に、空白はTheの直後に位置しており、その後ろはat Lighthouse University と、前置詞による追加情報が続きます。

英語の文章は追加情報を省いても成立します。したがって、「The+空白」が動詞won(受賞した)の主体となるため、空白には何かしらの名詞が入ることが予想されます。

この時点で、動詞(A)profess(装う)、 および副詞(D)professionally(仕事の上で)を除去しましょう。

残った2つの選択肢を見ていきます。

- (B)は「専門職」を意味するprofession 。日本語では専門職に就いている人を「専門職」と表現することもあります。professionは専門的な職業そのものを指します。職業は賞を受賞できません。よって意味的に不正解となります。
- (C)は「大学教授」を意味するprofessor。The professor at Lighthouse Universityで「Lighthouse大学教授」という、人物を表します。人は賞を受賞できるため、意味的に正しいと考えられます。よって、こちらが正解です。

このように、名詞の中にもモノ・コトを表すものと、ヒトの名称を示すものなど、様々な種類があります。

そのため、文法的な特徴だけでなく、文の意味を把握できる語彙力の増強が望まれます。

練習問題3 - Q3

接続詞問題(小さな接続詞)

The survey for Herber Restaurant includes _____ yes-no and multiple choice questions.

(A) each

(B) too

(C) either

(D) both (正解)

意訳： Herberレストランに対するアンケート調査は、Yes-No式と多選択式の質問の両方が含まれる。

each, too, either, bothなど、場面によって形容詞・副詞・代名詞などの様々な用法で使われる語句が、選択肢に並んでいます。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|----------------------------------|----------|--|
| The survey for Herber Restaurant | includes | _____ yes-no and multiple choice questions |
| Herberレストランに対するアンケート調査は | 含む | Yes-No式と多選択式の質問 |

目的語の位置に空白があることがわかります。

ここでは、空白の語句がyes-no のみを修飾するのか、それとも yes-no and multiple choice questions の全体を修飾するのか、この時点では判断できません。

したがって、語句を1つずつ当てはめながら検討します。

- (A)は「それぞれ」を表すeachです。eachは複数あるもののなかから、その1つを取り出して指定するイメージです。そのため、eachは常に単数形の名詞と共に使われます。

例: Each employee has ten documents. (それぞれの従業員は10の書類を持っている)

先の空白を含む文は、questionsが使われていることから複数形です。よって、不正解です。

- (B)は「あまりにも」を意味するtooです。tooは副詞であり、この意味で使われる場合、量を表す語句と共に用いられます。

例: too much noise (大きすぎる騒音)

今回の設問では、文法・意味共に不適切です。よって不正解。

- (C)は「AとBのどちらか」を意味するeitherです。eitherは通常、orと共に使われます。

例: either Tokyo or Osaka (東京か大阪のどちらか)

しかし、空白を含む文ではorは使われていません。よって不正解となります。

- (D)は「AとBの両方」を意味するbothです。bothは通常、andと共に使われます。

例: both Tokyo and Osaka (東京と大阪の両方)

空白を含む文ではandが使われています。bothを入れるとboth yes-no and multiple-choice questions(Yes-No式と多選択式の質問の両方) となり、意味的にも適切です。よって、こちらが正解となります。

もっとも、bothやeither は定形表現となっているため、知っているだけですぐに解くことができます。以下の頻出表現を覚えておきましょう。

- both A and B: AとBの両方
- either A or B: AとBのどちらか
- neither A nor B: AとBのどちらも～でない

練習問題3 - Q4

代名詞問題(人称代名詞)

All employees are advised to bring _____ wallet while going out for lunch.

(A) they

(B) their (正解)

(C) them

(D) themselves

意訳: すべての従業員は、昼食で出かける際、財布を持参するようアドバイスされる。

「彼ら」を表すtheyの及びその変化形が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---------------|----------------------|--------------|---------------------------|
| All employees | are advised to bring | _____ wallet | while going out for lunch |
| すべての従業員は | 持参するようアドバイスされる | 〇〇の財布 | 昼食で出かける際 |

目的語の位置に空白がある文章です。

空白+wallet で一つの意味のカタマリとなっていることから、空白にはwalletの意味を説明する語句が入ると予想されます。

選択肢の語句を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「彼ら」を意味するthey。theyは主語として使われる語句であり、they wallet (彼ら財布)と言うことはできません。よって不正解。
- (B)は「彼らの」を意味するtheir。their wallet で「彼らの財布」となり、文脈に合致します。よって、これが正解です。
- (C)は「彼らに」を意味するthem。themは目的語の位置で使われるものの、通常はthem単体で使われます。them walletとは言えません。よって不正解。
- (D)は「彼ら自身」を意味するthemselves。こちらも目的語の位置に単体で使われる語句のため、不正解です。

尚、この文章で難しい点は、are advised to bringの解釈でしょう。まず、こちらを意味のカタマリで2つに分解します。

- be advised to: ～とアドバイスされる
- bring: 持参する

be advised toは、その一つのカタマリ全体を助動詞のような感覚で捉えましょう。be advised toは主たる動詞であるものの、意味的にはbringを修飾する働きを持っています。

実際、be advised toを抜いても、文章そのものが成立することが確認できます。

- All employees bring their wallet while...

練習問題3 - Q5

語彙問題

Hamish Allan Center could lose a lot of money if the _____ turns out to be unsuccessful.

(A) income

(B) deal (正解)

(C) fee

(D) exception

意訳: Hamish Allan Center は多額の資金を失う可能性がある、もしその取引が失敗に終わったなら。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---------------------|------------|----------------|---|
| Hamish Allan Center | could lose | a lot of money | if the _____ turns out to be unsuccessful |
| Hamish Allan Center | 失う可能性がある | 多額の資金 | もしその取引が失敗に終わったなら |

追加情報の位置に空白がある文章です。

ifは「もし～なら」を表す接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | |
|-----------|-----------------|--------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| the _____ | turns out to be | unsuccessful |
| ○○ | ～に終わる | 失敗 |

あくまで、文章全体の主たる主語はHamish Allan Center、主たる動詞はcould loseです。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、主語'の位置に空白があることが分かります。

ここまで文章を分析した上で、選択肢を見ていきます。

- (A)は「収入」を表すincome。「その収入が失敗に終わったなら...」では意味が通じません。よって不正解。
- (B)は「取引」を表すdeal。「その取引が失敗に終わったなら...」で意味が通る文章になります。こちらが正解です。
- (C)は「手数料」を表すfee。「その手数料が失敗に終わったなら...」も意味不明です。よって不正解。
- (D)は「例外」を表すexception。「その例外が失敗に終わったなら...」も通じません。よって不正解。

選択肢の単語を知っていること、そして設問文章の構造を適切に見抜けることが、解答のポイントとなりました。

練習問題3 - Q6

語彙問題(その他副詞)

Although Aya Ishii has _____ been to English-speaking countries, she is highly fluent in English.

(A) soon

(B) ever

(C) never (正解)

(D) already

意訳: Aya Ishii氏は英語が話されている国に行ったことがないにもかかわらず、英語がとても流暢です。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

特に、4つの英単語はすべて-ly のついていない副詞のため、トイグルでは**その他の副詞問題**として区別しています。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

追加情報の位置に空白がある文章です。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---|-----|-----|---------------|------------|
| Although Aya Ishii has _____ been to English-speaking countries | she | is | highly fluent | in English |
| Aya Ishii氏は英語が話されている国に行ったことがないにもかかわらず | 彼女は | ～です | とても流暢 | 英語が |

althoughは「～にもかかわらず」を表す接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | |
|-------------|-------------------|----------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| Aya Ishii | has _____ been to | English-speaking countries |
| Aya Ishii氏は | ○○ | 英語が話されている国 |

あくまで、文章全体の主たる主語はshe、主たる動詞はisです。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、動詞'の位置に空白があることが分かります。

ここまで分析ができたところで、選択肢を1つずつ検証していきます。

- (A)は「すぐに」を表すsoon。「氏は英語が話されている国にすぐに行ったことがあるにもかかわらず」という、意味不明な内容になってしまいます。よって不正解。
- (B)は「これまでに」を表すever。「これまでに英語が話されている国に行ったことがあるにもかかわらず、とても流暢」は、前半部分と後半部分の意味が矛盾します。よって不正解。
- (C)は「決して～ない」を表すnever。「英語が話されている国に行ったことがないにもかかわらず、とても流暢」と、文章全体の意味が自然なものとなります。よって、こちらが正解です。
- (D)は「既に」を表すalready。こちらも(B)everと同様に、文章が意味的に成り立ちません。よって不正解です。

尚、この文章では現在完了形が使われています。「練習問題1-Q4」で解説したように、現在完了形は「持っている」を意味するhave/hasに、「動作の最終段階」を意味する動詞の過去分詞形が組み合わさった用法です。

そこで、現在完了形は「主語が動詞の最終段階をhave/hasしている」の意味となります。

先の文章で現在完了形が使われている部分を抜粋し、意味を考えてみましょう。

- Aya Ishii has never been to English-speaking countries. (Aya Ishii氏は英語が話されている国に行ったことがない)

ここでは「主語Aya IshiiがEnglish-speaking countriesにnever beenした状態をhasしている」のように解釈します。

beenはbe動詞の過去分詞形です。「～にいる」という状態の最終段階、すなわち「～にいた経験」を意味します。それがnever、つまり行われていないことを示します。

これが、いわゆる「経験を表す現在完了形」の正体です。

現在完了だからと言って特別に難しい文法が使われるわけではありません。それぞれの語句のイメージが組み合わさった、シンプルな用法であることがお分かりいただけたでしょう。

練習問題3 - Q7

品詞問題(形容詞が答え)

West East Train is _____ to propose changes to its online-ticket-buying system.

(A) like

(B) likely (正解)

(C) likeness

(D) likelihood

意訳: West East鉄道はオンライン発券システムの変更を提案するようである。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------------|---------------------|---------|------------------------------------|
| West East Train | is _____ to propose | changes | to its online-ticket-buying system |
| West East鉄道 | 提案するようである | 変更 | オンライン発券システムの |

動詞の位置に空白があることがわかります。

ここで、isとpropose の2つの動詞が存在する点に注目しましょう。

結論を述べると、この文章の主たる動詞はisとなります。is _____ toが一つのカタマリとなり、助動詞のような役割を果たします。

propose はtoの後ろに使われていることから、意味的には文章の中核を成す動詞となります。be _____ toを抜いても、文章そのものは成り立つことを確認しましょう。

- West East Train proposed changes to its online-ticket-buying system. (West East鉄道はオンライン発券システムの変更を提案した)

(例文は意味を自然なものにするため、過去形を使用。)

ここまで分析した上で、選択肢を検証します。

- (A)は「好む」を意味するlike。likeは動詞のため、is likeといった使い方はできません。よって不正解。
- (B)は「~のようだ」を意味するlikely。be likely toで「~のようである」を表す熟語のため、こちらが正解です。
- (C)likenessと(D)likelihood は共に名詞ですが、beとtoの間には使用されません。よって不正解。

もっとも、これはbe likely toという熟語を知っていれば、すぐに解くことができます。

しかし、熟語が成立する根本原理を知っておくことで、暗記に頼らない文法学習が可能になるでしょう。

練習問題3 - Q8

前置詞問題

In the meeting, we agreed that the cost should be shared equally _____ us.

(A) of

(B) to

(C) onto

(D) among (正解)

意識: ミーティングで、そのコストは私たちの間で等しく分けられるべきであることに同意した。

4つの前置詞が選択肢に並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|----------------|------|--------|--|
| In the meeting | we | agreed | that the cost should be shared equally _____ us. |
| ミーティングで | 私たちは | 同意した | そのコストは私たちの間で等しく分けられるべきであること |

目的語の位置に空白があることがわかります。

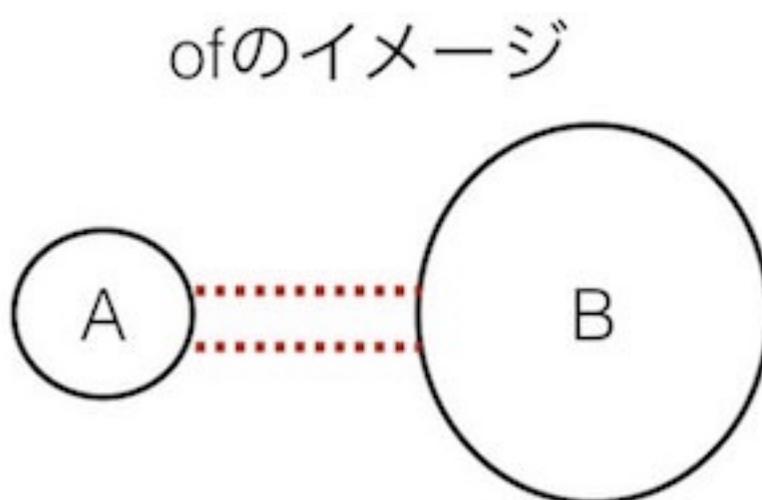
目的語はthat節になっています。that以下に擬似的な文章を使い、これ全体を1つの目的語として使用します。

そのため、that節ないの擬似的な文章構造も分析しましょう。

| 目的語 | | | |
|----------|------------------|---------|----------|
| 主語' | 動詞' | 追加情報' | 追加情報' |
| the cost | should be shared | equally | _____ us |
| そのコストは | 分けられる | 等しく | 私たちの○○で |

空白は、目的語内の追加情報の位置にあります。この部分に注目し、選択肢を1つずつ検証していきましょう。

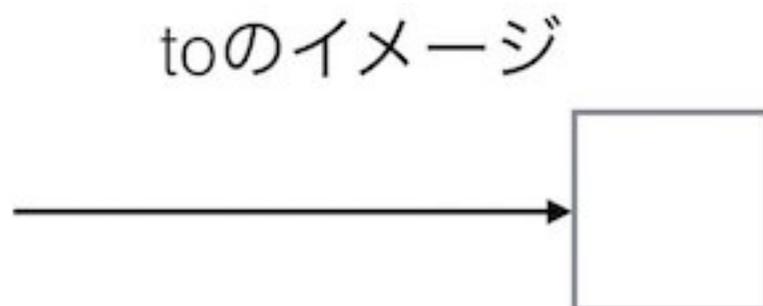
(A)は「BがAの一部」の意味を持つof。名詞と名詞をつなぐ役割があります。



例: the brightness of the sun (太陽の輝き)

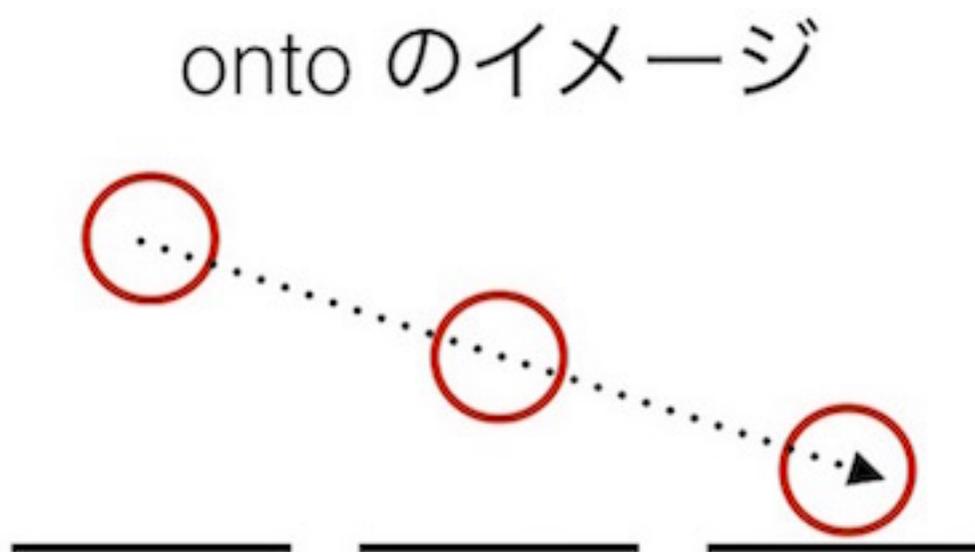
しかし、ここではAに該当する語句がありません。よって不正解となります。

(B)は「動作がある方向に向かい、そこに到達する」のイメージを持つtoです。



しかし、「そのコストは私たちに向かって等しく分けられる」では意味が通じません。よって不正解となります。

(C)は「対象物が徐々にその場所に近づいていき、最終的にその面に到達する」のイメージを持つontoです。



ontoは通常、The dog jumped onto my knee. (その犬は私の膝に飛び乗った)のように、動作を伴った形で使われます。

ここでは意味的に合わないため、不正解。

(D)は「～の間」を意味するamong。似た意味のbetweenが2つのモノの間であるのに対し、amongは対象が3つ以上の際に使われます。

the cost should be shared equally among us.で「そのコストは私たちの間で等しく分けられるべき」となり、意味的に最も自然と考えられます。よって、この選択肢が正解です。

練習問題3 - Q9

前置詞問題(語法)

A loss of purposeful communication can result _____ decreased performance for any business.

(A) to

(B) from

(C) of

(D) in (正解)

意識: 目的志向のコミュニケーションの欠如は、あらゆるビジネスにおいてパフォーマンスの減少の結果をもたらす。

4つの前置詞が選択肢に並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

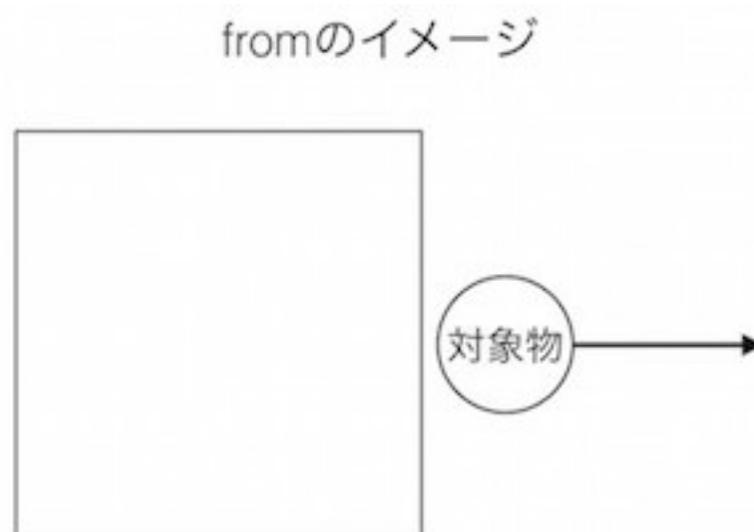
| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------------------|------------------|-----------------------|------------------|
| A loss of purposeful communication | can result _____ | decreased performance | for any business |
| 目的志向のコミュニケーションの欠如は | 結果をもたらす | パフォーマンスの減少 | あらゆるビジネスにおいて |

動詞resultと目的語decreased performance の間に空白があることから、この2つの関係を適切につなぐ語句が使われることが予想できます。

ここで選択する前置詞は、目的語よりも動詞との相性で決まります。result+空白が1つの熟語のような形になっており、ここに入りうる語句は(B)fromと(D)inのみとなります。

それぞれの意味を確認しましょう。

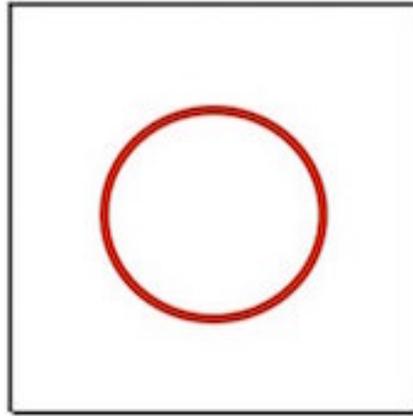
まず、前置詞fromには「対象が目的地から離れていく」のイメージがあります。



result fromで結果が目的地で発生し、それが影響を及ぼす場所へ離れていく様子を示します。すなわち、「～に起因する」の意味となり、この文章では不適切です。

一方、前置詞inには「空間の中」のイメージがあります。

inのイメージ



result in で、結果が空間の中に入っていく様子を示します。空間は、いま私たちがいる場所の比喩的な表現です。

result inは「～という結果になる」の意味となり、設問の文脈と合致します。

- A loss of purposeful communication can result in decreased performance for any business. (目的志向のコミュニケーションの欠如は、あらゆるビジネスにおいてパフォーマンスの減少の結果をもたらす。)

したがって、正解は(D)inとなります。

result fromおよびresult inはTOEIC頻出の語句のため、必ず覚えておきましょう。

- result from: ～に起因する
- result in: ～という結果になる

練習問題3 - Q10

代名詞問題(関係代名詞)

Clyde Aircraft Service, _____ is now located in midtown London, has announced that it is moving its office to Glasgow.

(A) which (正解)

(B) where

(C) whom

(D) that

意訳: ロンドンの中心に位置するClyde航空サービスは、グラスゴーにオフィスを移転していることを発表した。

which, where, whom, thatといった、**関係代名詞**で使用される語句が並んでいます。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 追加情報 | 動詞 | 目的語 |
|------------------------|---|---------------|---|
| Clyde Aircraft Service | , _____ is now located in midtown London, | has announced | that it is moving its office to Glasgow |
| Clyde航空サービス | ロンドンの中心に位置する | 発表した | グラスゴーにオフィスを移転していること |

この問題を正答する鍵となるのが、英文の構造の正しい判断です。

まず、文章内に動詞が3つ登場します。

1. is
2. has announced
3. is moving

3つ目のis movingはthat節内にあるため、これはthat節内で用いられる擬似的な文章の動詞に当たると考えられます。文章の主たる動詞ではありません。

1つ目のisは、主語Clyde Aircraft Service に近い位置にあります。しかし、isの前には空白及び「,(コンマ)」が存在します。

副詞は一般動詞の前に置かれることはあります。しかし、be動詞の場合が使用される場合、副詞はbe動詞の後ろに使用されることが一般的です。

例:

- He sometimes comes to my office. (副詞が一般動詞の前: 彼は時折私のオフィスに来る)
- You are absolutely right. (副詞がbe動詞の後ろ: あなたは間違いなく正しい)

加えて、「,(コンマ)」があることから、空白にどんな語句が使われても、isが文章の主たる動詞になることはありません。

したがって、この文章の動詞はhas announced となります。

それでは、空白を含む「, _____ is now located in midtown London, 」は
いったい何でしょうか？

これは、空白に関係代名詞を挿入することにより、主語Clyde Aircraft
Service の詳細を説明する、追加情報となります。

いわゆる**コンマ付き関係代名詞**(関係代名詞の非制限用法)と呼ばれるも
ので、この位置に使われる語句は次の4つと決まっています。

- who/whom
- which
- where
- when

この時点で、選択肢(D)のthatは消去することができます。thatはコンマ
なし関係代名詞でしか使用できません。

残った3つの選択肢(A)which, (B)where, (C)whomのどれを選ぶかは、文が
修飾する対象によって変わります。

ここでは、コンマ付き関係代名詞による追加情報は、Clyde Aircraft Serv-
ice という会社に意味を付け加えるものです。

したがって、正解は(A)whichとなります。whichは、人以外のモノ・コト
に情報を加える際に使用する語句となります。

尚、コンマ付き関係代名詞は「おまけ情報の補足」といった意味合いがあります。したがって、コンマ付き関係代名詞の箇所を取り除いても、文そのものは成立します。

例: Clyde Aircraft Service has announced that it is moving its office to Glasgow. (Clyde航空サービスはグラスゴーにオフィスを移転していることを発表した。)

この事実からも、has announced が文章の主たる動詞であることを、再確認することができます。

練習問題3 - Q11

品詞問題(名詞(モノ・コト)が答え)

According to the research provided by Central Consulting Group, economic growth has gradually slowed down after six months of _____.

(A) accelerate

(B) accelerator

(C) acceleration (正解)

(D) accelerant

意訳: Central Consulting Groupの研究によると、経済成長は6ヶ月の加速の後、徐々にペースを落としている。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|--|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| According to the research provided by Central Consulting Group | economic growth | has gradually slowed down | after six months of _____ |
| Central Consulting Groupの研究によると | 経済成長は | 徐々にペースを落としている | 6ヶ月の○○の後 |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

また、空白の前にはof、空白の後ろはピリオドで文章が終わっていることから、ここには名詞が入ることが予想されます。

この時点で、動詞である(A) accelerate は除外することができます。残りの3つの選択肢を検証していきましょう。

- (B)は「アクセル」を表すaccelerator。これは車のアクセル(加速装置)を意味する語句のため、文脈に合いません。よって不正解。
- (C)は「加速」を表すacceleration。after six months of accelerationで、「6ヶ月の(経済の)加速」を意味します。したがってこちらが正解です。
- (D)は「燃料促進剤」を表すaccelerant。文脈に合わず意味不明なため、不正解。

設問そのものは単純な品詞問題です。しかし、使用される語句が難しくなると、品詞を見分けるのが困難になってきます。

以下、名詞・動詞・形容詞にありがちな語尾の例を紹介します。

*名詞によくある語尾

| 語尾 | 例 | 語尾 | 例 | 語尾 | 例 |
|-------|---------------------|-------|---------------------|-----|----------------|
| -tion | information (情報) | -th | health (健康) | -cy | policy (ポリシー) |
| -sion | decision (決定) | -ment | supplement (サプリメント) | -er | employer (雇用主) |
| -ity | identity (アイデンティティ) | -ness | kindness (やさしさ) | -or | doctor (博士) |
| -ty | beauty (美しさ) | -ance | entrance (入り口) | -ee | employee (従業員) |

*動詞によくある語尾

| 語尾 | 例 |
|--------|-------------------|
| en | broaden (広げる) |
| -fy | notify (知らせる) |
| -ize | prioritize (優先する) |
| en(語頭) | empower (力を与える) |

*形容詞によくある語尾

| 語尾 | 例 | 語尾 | 例 |
|--------------------|-------------------|-----------------------|------------------------|
| -able/-ible (～可能な) | possible(可能な) | -ic/-ical (～に関する,～的な) | basic(基本的な) |
| -al (～の性質の) | financial(財務の) | -ive (～の性質を持つ) | massive(巨大な) |
| -ant (～を起こす,～性の) | brilliant(素晴らしい) | -less (～のない) | useless(使えない) |
| -ent (性質・状態) | independent(独立した) | -ory (～のような,～の性質を持つ) | introductory(初歩的な) |
| -ar (～のような,～の性質の) | similar(似た) | -ous (～の多い,～に富む) | enormous(巨大な) |
| -ed (～を持った,～を備えた) | limited(限定的な) | -y (～の性質の) | busy(忙しい) |
| -ful (～に満ちた) | successful(成功した) | -esque (～のような) | picturesque (絵のように美しい) |

尚、ほとんどの副詞は、形容詞の語尾に-ly をつけた形となります。(例: financially)

練習問題3 - Q12

動詞の形問題(仮定法)

If Ayleen Xu _____ that the meeting was cancelled, she would not have bought a flight ticket to Los Angeles.

(A) knows

(B) knew

(C) has known

(D) had known (正解)

意訳: もしAyleen Xu氏がそのミーティングが中止されたことを知っていたら、彼女はロサンゼルス行の航空券を買っていなかっただろう。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---|-----|-----------------------|-----------------|----------------|
| If Ayleen Xu _____ that the meeting was cancelled | she | would not have bought | a flight ticket | to Los Angeles |
| もしAyleen Xu氏がそのミーティングが中止されたことを○○なら | 彼女は | 買っていなかったら | 航空券 | ロサンゼルス行の |

追加情報の位置に空白があります。ただし、追加情報はif節になっており、if節内が擬似的な主語+動詞によって構成されている点に注意が必要です。

| 追加情報 | | |
|------------|-------|--------------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| Ayleen Xu | _____ | that the meeting was cancelled |
| Ayleen Xu氏 | ○○ | そのミーティングが中止されたこと |

空白は追加情報内の動詞の位置に使われています。

次に、選択肢に注目します。すべて動詞know(知る)の時制違いのため、一連の出来事の時間関係が問われています。

時間関係の整理のため、文中で使われている動詞の意味に注目しましょう。

まず、文の主たる動詞としてwould not have boughtが使われています。この部分をどう解釈すればいいのでしょうか？

1つ目の可能性は「買わなかった」です。しかし、それであればdid not buyという表現を使えるはず。わざわざwould not have boughtとしている以上、別の意味が考えられます。

2つ目の可能性は「買っていなかっただろう」です。つまり、実際は買ってしまったものの、買っていなかったという仮定の状況を表す用法です。

この解釈を証明するには、would not have boughtをさらに分解する必要があります。

まず、have boughtは文字通り、「bought(買った)という状態を持っている」を意味します。

次にwouldの解釈です。一般論として、動詞の過去形の基本イメージは「距離感」です。英語では動詞の時制を1つ前に戻すことで、次の3つのいずれかを表現することができます。

1. 時間的な距離感 (過去形)
2. 心的な距離感 (丁寧な表現)
3. 現実との距離感 (仮定法)

1の時間的な距離感が、もっとも頻繁に使われる通常の過去形です。2の心的な距離感とは丁寧な表現を表します(例: I would like...)

そして、この設問で使われているのが、現実との距離感(仮定法)です。wouldが現実との距離感、すなわち仮定の状況を表しています。

意味を整理しましょう。

- 現実: have bought(買った)

- 仮定: not have bought (買っていない)

wouldには特定の意味はなく、仮定の状況を表す文法的なマーカーとなります。したがって、would not have bought で「買っていないという仮定の状況」、すなわち「(本来は買ったが)買っていなかったのに」を表します。

ここまでを理解できたら、次は問題となるif節の分析に入ります。

- If Ayleen Xu _____ that the meeting was cancelled

先ほど仮定法は動詞の時制を1つ前に戻すとお話しました。

ミーティングの中止やチケットの購入などの出来事は、過去に既に起こっています。よって、文章全体の時制は過去形です。

時間軸は過去で、そこから仮定法の意味を作るために時制をさらに1つ前に戻す必要があります。しかし、英語の時制は現在形と過去形しか存在しません。

ここで、過去形の選択肢(B)knewと(D)had knownを検証します。

(B)knew: 単なる過去形。文章の時間軸には合うものの、仮定法を作るためにもう1つ時制を前に戻す必要があるため、不適當。

(D)had known: knownを過去にhadしていたと考えます。knownは「知っていた」を表すため、過去です。それをhaveの過去形hadを使用しているため、「時間軸的な過去+仮定法のための時制戻し」が成立します。したがって、(D)had knownが正解となります。

このように、仮定法は時制を操作することで表現します。仮定法という特別な文法があるわけではなく、過去形の持つ「距離感」のイメージの用法にすぎません。

そして、TOEICで仮定法問題を解く際は、次の3点に注意します。

1. 文章全体の意味
2. 文章全体の時制
3. 仮定法を成立させるための時制戻し

文章全体の意味を理解した上で、そのストーリーが展開される時制を知り、そして仮定法を作るために時制を1つ前に戻します。

今回の問題はもともとの時制が過去だったため、had knownやwould not have boughtなどで、過去の過去を表現しました。

仮定法問題は難易度が非常に高いですが、実はTOEICでの出題頻度は高くありません。ハイスコアを狙う上級者以外、学習の優先順位は低くても大丈夫でしょう。

練習問題3 - Q13

動詞の形問題(時制・相)

The company's rules require that each of the employees _____ only one guest to the award dinner.

(A) bring (正解)

(B) brings

(C) brought

(D) bringing

意識: その会社のルールは、各従業員はその賞の祝宴会に1人だけ客を呼べると要求している。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|---------------------|---------|---|
| The company's rules | require | that each of the employees _____ only one guest to the award dinner |
| その会社のルールは | 要求している | 各従業員はその賞の祝宴会に1人だけ客を呼べる |

追加情報の位置に空白があることが分かります。

ただし、目的語はthat節になっており、that節内が擬似的な主語+動詞によって構成されている点に注意が必要です。

| 目的語 | | | |
|-----------------------|-------|----------------|---------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| each of the employees | _____ | only one guest | to the award dinner |
| 各従業員は | ○○ | 1人だけの客 | その賞の祝宴会に |

空白は目的語内の動詞の位置にあります。

さて、この設問を解く鍵は、文章の主たる動詞require (要求する)です。require, suggest, insistなどの特定の動詞の後ろにthat節が使われる場合、that節内の動詞は原形が使われるというルールがあります。

したがって、答えは自動的に(A)bringとなります。

ところで、なぜこれら特定の動詞が使われる場合、that節内の動詞は原形になるのでしょうか？ トイグルではルールの背景にある根本原理を探究することで、暗記に頼らないTOEIC対策を行います。

まず、動詞の原形の基本イメージは「まだ行われていない」です。

このイメージが最も頻繁に使われるのが命令形です。相手に要求するということは、まだその行為が行われていないからです。

例: Go on to the next page. (次のページに進んでください)

ここで、require(要求する)、suggest(提案する)、insist(要求する)などの動詞の意味に注目します。すると、これらは命令形の形を取っていなくても、相手に何かをお願いする場合に使われます。

したがって「まだ行われていない」の基本イメージがある、動詞の原形との相性が良いのため、that節内の動詞は原形が使われるのです。

例: John suggested that Mary go to Hawaii next month. (ジョンは、メアリーが来月ハワイに行くことを提案した)

練習問題3 - Q14

語彙問題

Well-known nonfiction writer Kim Swift proved the _____ of her work by showing some pieces of evidence.

(A) emphasis

(B) authenticity (正解)

(C) attribution

(D) tolerance

意訳: 著名なノンフィクション作家Kim Swift氏は、いくつかの証拠を見せることによって、作品が本物であることを証明した。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--|--------|-----------------------|------------------------------------|
| Well-known nonfiction writer Kim Swift | proved | the _____ of her work | by showing some pieces of evidence |
| 著名なノンフィクション作家Kim Swift氏は | 証明した | 作品が○○であること | いくつかの証拠を見せることによって |

空白が目的語の位置にあることがわかります。特に、theとofの間に挟まれていることから、ここには名詞が入ることが予想されます。

選択肢はすべての名詞のため、文法的にはすべて当てはまる可能性があります。意味の面から検証していきましょう。

- (A)は「強調」を表すemphasis。「証拠を見せることで作品の強調を証明した」では意味が通りません。よって不正解です。
- (B)は「本物であること」を表すauthenticity。「証拠を見せることで作品が本物であることを証明した」は、意味として自然でしょう。よって正解です。
- (C)は「～に帰すること」を表すattribution。これも意味不明な文章になってしまうため、不正解です。
- (D)は「忍耐」や「寛容さ」を表すtolerance。やはり意味が通じないため、不正解です。

レベルは高いものの、設問そのものはオーソドックスな語彙問題でした。

練習問題3 - Q15

語彙問題(-ly副詞)

The committee of the Nurse Association _____ approved all of the three proposals that the hospitals in the region should introduce new medical equipment.

(A) inadvertently

(B) unanimously (正解)

(C) vigorously

(D) satisfactorily

意訳: 看護師協会の委員会は、その地域の病院は新しい医療器具の導入をすべきとの3つの提案すべてを、満場一致で賛成した。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--|----------------|----------------------------|--|
| The committee of the Nurse Association | _____ approved | all of the three proposals | that the hospitals in the region should introduce new medical equipment. |
| 看護師協会の委員会は | ○○に賛成した | 3つの提案すべて | その地域の病院は新しい医療器具の導入をすべき |

ここではthat節が使われています。これは文章の目的語all of the three proposalsを修飾しているものです。

that節内にも擬似的な文章があるため、こちらにも分析します。

| 追加情報 | | |
|-----------------------------|------------------|-----------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| the hospitals in the region | should introduce | new medical equipment |
| その地域の病院は | 導入をすべき | 新しい医療器具 |

選択肢は4つも副詞であり、空白は動詞の位置にあります。よって、正解の選択肢は動詞に適切な意味を追加する語句であると考えられます。

選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「不注意で」を表すinadvertently。「不注意で賛成した」は自然な言葉使いではありません。特殊な状況以外ありえない組合せはTOEICでは不正解となります。
- (B)は「満場一致で」を表すunanimously。「満場一致で賛成した」は意味的に自然です。よって、こちらが正解となります。
- (C)は「精力的に」を表すvigorously。「精力的に賛成した」も自然と言えず、不正解。
- (D)は「満足いくように」を表すsatisfactorily。こちらも不正解です。

練習問題4

* 解答早見表

| 設問 | 正解 | 難易度 | 設問形式 |
|----|-----------------------|-----|--------------------|
| 1 | (D) schedule | 易 | 語彙 |
| 2 | (C) a lot of | 易 | 語彙 |
| 3 | (B) its | 易 | 代名詞 (人称代名詞) |
| 4 | (D) the most reliable | 易 | 比較級 (最上級) |
| 5 | (D) instructor | 易 | 品詞 (名詞(人) が答え) |
| 6 | (A) still | 中 | 語彙 (その他副詞) |
| 7 | (B) assessment | 中 | 品詞 (名詞(モノ・コト) が答え) |
| 8 | (D) regarding | 中 | 前置詞 |
| 9 | (D) be offered | 中 | 動詞の形 (受動態) |
| 10 | (D) even though | 中 | 接続詞 (大きな接続詞) |
| 11 | (C) over | 高 | 前置詞 (語法) |
| 12 | (D) Conservatively | 高 | 品詞 (ly副詞が答え) |
| 13 | (D) established | 高 | 動詞の形 (分詞) |
| 14 | (A) implemented | 高 | 語彙 |
| 15 | (C) invaluable | 高 | 語彙 (形容詞) |

練習問題4 - Q1

語彙問題

The class _____ is available on the website from tonight.

(A) connection

(B) supplier

(C) income

(D) schedule (正解)

意識: そのクラスの時間割は、今夜からWebサイトで入手可能になります。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------------|----|-----------|-----------------------------|
| The class _____ | is | available | on the website from tonight |
| そのクラスの○○ | は | 入手可能 | 今夜からWebサイトで |

主語の位置に空白があることがわかります。

語彙問題では、選択肢の語句を1つずつ当てはめ、文章全体の意味が成り立つかどうかを確認します。

- (A)は「関係」や「接続」を意味するconnection。The class connection is available on the website from tonight. (そのクラスの関係は、今夜からWebサイトで入手可能になります)は意味が通らないため、不正解。
- (B)は「供給者」を意味するsupplier。The class supplier is available on the website from tonight. (そのクラスの供給者は、今夜からWebサイトで入手可能になります)は、意味として不自然。「クラスの供給者」とは何でしょうか? よって不正解。
- (C)は「所得」を意味するincome。The class income is available on the website from tonight. (そのクラスの所得は、今夜からWebサイトで入手可能になります)も不自然。不正解。
- (D)は「スケジュール」や「時間割」を意味するschedule。The class schedule is available on the website from tonight. (そのクラスの時間割は、今夜からWebサイトで入手可能になります)は意味として自然ですね。よって正解。

このように、語彙問題では純粋な単語力が必要とされます。もし選択肢に知らない単語が出てきたら、まずは消去法で確実に誤っている選択肢を消していきます。

そして、残ったいくつかの選択肢から、もっともそれらしいと思われるものを推測し答えるしかありません。

練習問題4 - Q2

語彙問題

Both Planet Ice and Spon Gate spent _____ money to advertise their new product on TV.

(A) few

(B) many

(C) a lot of (正解)

(D) each (正解)

意訳: Planet Ice社とSpon Gate社の両方は、新商品をテレビで広告するため多額のお金を消費した。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 | 追加情報 |
|-------------------------------|-------|-------------|--------------------------------|-------|
| Both Planet Ice and Spon Gate | spent | _____ money | to advertise their new product | on TV |
| Planet Ice社とSpon Gate社の両方は | 消費した | ○○なお金 | 新商品を広告するため | テレビで |

目的語の位置に空白があることがわかります。

空白+moneyとなっていることから、money(お金)に意味を修飾する語句が入ることが予想されます。

選択肢を1つずつ見ていきましょう。

- (A)は「ほとんど～ない」を意味するfew。fewは数えられる名詞と共に使える語句ですが、money(お金)は英語では数えられない名詞です。したがって不正解。
- (B)は「多くの」を意味するmany。こちらも数えられる名詞と使われる語なので、many money とは言いません。よって不正解。
- (C)は「たくさんの」を意味するa lot of。これは数えられる・数えられないを問わず、あらゆる名詞とともに使用できます。spent a lot of moneyで「たくさんのお金を使った」になり、文章の意味として自然です。よってこちらが正解となります。
- (D)は「それぞれの」を表すeach。これは数えられる名詞の単数形と共に使われます。また、「それぞれのお金」では意味が通りません。よって不正解です。

これら数を表す語句はTOEICで頻出です。詳細は「練習問題3 - Q1」で解説しているため、こちらも併せてご覧ください。

練習問題4 - Q3

代名詞問題(人称代名詞)

Managers prefer the first option because _____ advantage will result in better business outcomes.

(A) it

(B) its (正解)

(C) itself

(D) it's

意訳: マネージャーたちは一番目の選択肢を好んでいます、なぜならその強みはより良いビジネスの結果をもたらすからです。

代名詞itとその変化形が並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|-----------|--------|------------------|---|
| Managers | prefer | the first option | because _____ advantage will result in better business outcomes |
| マネージャーたちは | ～を好む | 一番目の選択肢 | なぜならその強みはより良いビジネスの結果をもたらすからです |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

becauseは「なぜなら」を表す接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | |
|-----------------|----------------|--------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| _____ advantage | will result in | better business outcomes |
| ○○な強みは | もたらす | より良いビジネスの結果 |

あくまで、文章全体の主たる主語はManagers、主たる動詞はpreferです。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、主語'の位置に空白があることがわかります。

ここまで分析できたところで、選択肢を検証していきます。空白+advantageのため、advantage(強み)を修飾する語句がはいることが予想されます。

- (A)は「それ」を表すit。itは単独で使われる語句であり、it advantageとは言いません。よって不正解。
- (B)は「そのの」を表すits。its advantageで「その強み」となり、意味が通ります。よってこちらが正解です。「その」はthe first option (1つ目の選択肢)を指します。

- (C)は「それ自体」を表すitself。こちらにも単独で使われるため、不正解です。
- (D)はit isの省略形であるit's。見た目は似ていますが、他の3つとはまったく異なる用法の語句です。よって不正解。

代名詞問題はこのように、空白とその修飾する語句の関係性によって正解を選ぶことができます。

練習問題4 - Q4

比較級問題(最上級)

Malte Samad chose the data as _____ source of information on the stock market.

- (A) reliably
- (B) reliability
- (C) more reliable

(D) the most reliable (正解)

意訳: Malte Samad 氏はそのデータを、株式市場における最も信頼できる情報源であるとして、選んだ。

moreやthe mostなどの語句から、**比較級問題**であることが分かります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---------------|-------|----------|---|
| Malte Samad | chose | the data | as _____ source of information on the stock market. |
| Malte Samad氏は | 選んだ | そのデータを | 株式市場における○○な情報源として |

追加情報の位置に空白がある文章です。

4つの選択肢は、すべて「信頼できる」の意味を持つreliableの変化形です。1つずつ見ていきましょう。

- (A)は「確実に」を表す副詞reliably。空白は名詞sourceの前にあるため、副詞を入れることはできません。よって不正解です。
- (B)は「信頼性」を表すreliability。reliability sourceのような使い方はせず、意味的にも不自然です。よって不正解となります。
- (C)は「より信頼できる」を表すmore reliable。基本的にmoreはthanと共に使用され、A is more XXX than B(AはBよりXXXだ)のような形で使います。この文章には当てはまらないため、不正解です。
- (D)は「最も信頼できる」を表すthe most reliable。「株式市場における最も信頼できる情報源」は意味的に妥当なため、こちらが正解です。

「練習問題2 - Q3」でもまとめた比較級の基本的な用法を、再度紹介します。

- A is more XXX than B: AはBよりXXXだ(比較級)
- A is the most XXX in B: AはBの中で最もXXXだ(最上級)

練習問題4 - Q5

品詞問題(名詞(人)が答え)

Steve Kawasaki is a brilliant ski _____ and gives lessons 100 times a year.

(A) instruct

(B) instructive

(C) instruction

(D) instructor (正解)

意訳: Steve Kawasaki 氏は優秀なスキーインストラクターで、年に100回レッスンをやっている。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------|------------|---------------------------------|------------------|
| Steve Kawasaki | is / gives | a brilliant ski _____ / lessons | 100 times a year |
| Steve Kawasaki氏は | ～です / 行う | 優秀なスキーの ○○ / レッスン | 年に100回 |

文章が接続詞andによってつながられています。空白は1つ目の目的語の位置にあります。

今回は解答のため、前半部分のみを抜粋します。

- Steve Kawasaki is a brilliant ski _____. (Steve Kawasaki氏は優秀なスキーの???だ)

ここから、4つの選択肢を検証していきます。

- (A)は「教える」を表す動詞instruct。目的語に空白があるため、ここに動詞を使うことはありません。よって不正解です。

- (B)は「教育的な」を意味する形容詞instructive。a brilliant ski の直後に空白があり、ここには名詞を入れる必要があります。よって不正解。

- (C)は「教育」を表すinstruction。ski instructionは「スキーの教育」として容認可能な表現ですが、文全体で見ると意味が通りません。

- Steve Kawasaki is a brilliant ski instruction. (Steve Kawasaki氏は優秀なスキーの教育だ???)

したがって、こちらも不正解となります。

- (D)は「インストラクター」を表すinstructor。ski instructorで、文字通り「スキーインストラクター」となります。文章として自然な意味になるので、これが正解の選択肢です。

英語の品詞は、ある程度語尾によって見分けることが可能です。詳細は「練習問題3 - Q11」をご覧ください。

練習問題4 - Q6

語彙問題(その他副詞)

Marianne Meyer studied hard but _____ failed the exam.

(A) still (正解)

(B) already

(C) much

(D) soon

意訳: Marianne Meyer 氏は一生懸命勉強したが、相変わらず試験に落ちた。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

特に、4つの英単語はすべて-ly のついていない副詞のため、トイグルでは**その他の副詞問題**として区別しています。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|------------------|------------------------|----------|
| Marianne Meyer | studied / _____ failed | the exam |
| Marianne Meyer氏は | 一生懸命勉強した / 落ちた | 試験に |

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

小さな接続詞andが使われています。空白は2つ目の動詞failedの直前に置かれていることがわかります。

その箇所のみを抜粋すると、次のような英文になります。

- Marianne Meyer _____ failed the exam. (Marianne Meyer氏は○○に試験に落ちた)

選択肢を1つずつ検証しましょう。

- (A)は「いまだに」や「相変わらず」を表すstill。何かの状態が変わっていない様子を示す語句です。空白に当てはめると「相変わらず試験に落ちた」の意味になります。「一生懸命勉強したが」という、文章の前半部分とも意味的に合致しますね。したがって、こちらが正解です。
- (B)は「既に」を表すalready。「既に試験に落ちた」は文章として成立しますが、「一生懸命勉強したのに、既に試験に落ちた」は意味不明です。よって不正解。
- (C)は「たくさんの」を表すmuch。muchはmuch better (より良い)のように何らかの具体的な語句と共に使われることが多く、今回の空白には当てはまりません。よって不正解。
- (D)は「すぐに」を表すsoon。「一生懸命勉強したがすぐに落ちた」も意味として自然ではないため、不正解。

今回の問題は、4つの選択肢自体は基本的な語句が使われていました。しかし、日本人にとって少し分かりにくいstillの用法が問われたため、意外と戸惑った方も多いでしょう。

TOEICでは、このような語感(語句の持つ感覚)が問われる問題が時折出題されます。本電子書籍は英単語を日本語で解説していますが、英語の語感を養うためには、なるべく日本語を介さずに理解するのが理想です。

そのため、TOEIC600点以上を目指す中級者は、ジャンルを問わず多くの英語に触れ、様々な用法を体験しながら学習するのが良いでしょう。

練習問題4 - Q7

品詞問題(名詞(モノ・コト)が答え)

Today's program features on an _____ of the early online advertising campaign.

(A) assess

(B) assessment (正解)

(C) assessor

(D) assessable

意識: 本日のプログラムは、初期のオンライン広告キャンペーンの評価を特集します。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|-----------------|-------------|---|
| Today's program | features on | an _____ of the early online advertising campaign |
| 本日のプログラムは | 特集する | 初期のオンライン広告キャンペーンの○○を |

目的語の位置に空白があることがわかります。of以下を追加情報と捉えることも可能ですが、意味的に1つのカタマリと捉え、全体を目的語としました。

anとofの間に空白があるため、この位置には名詞が入ることが予想できます。

この時点で、(A)assess(動詞: 評価する)と、(D)assessable(形容詞: 評価できる)は正解候補から除外しましょう。

残った2つの選択肢は共に名詞のため、1つずつ検証します。

- (B)は「評価」を表すassessment。空白に当てはめると「初期のオンライン広告キャンペーンの評価」の意味となり、自然です。よってこちらが正解です。
- (C)は「評価人」を表すassessor。語尾に-orや-erがつく名詞は、多くの場合人を表します。今回の設問では意味的に合わないため、不正解です。

結果として、

- an assessment of the early online advertising campaign (初期のオンライン広告キャンペーンの評価)

という、長い目的語が使われる文章であることがわかりました。

練習問題4 - Q8

前置詞問題

Invite your colleagues to join you so you can all be on the same page _____ technology ideas.

(A) due to

(B) while

(C) by

(D) regarding (正解)

意訳: あなたに加わるよう同僚を招待してください、そうしたらテクノロジーのアイデアに関して、(意見が)一致するでしょう。

選択肢には前置詞や接続詞が並んでいます。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 動詞 | 目的語 | 追加情報 | 追加情報 |
|--------|-----------------|-------------|---|
| Invite | your colleagues | to join you | so you can all be on the same page _____ technology ideas |
| 招待する | あなたの同僚を | あなたに加わる | そうしたらテクノロジーのアイデアに関して、(意見が)一致するでしょう |

文章そのものがやや特殊な形式のため、誤読しないよう丁寧に分析します。

まず、主語が見当たらず、動詞の原形から始まっていることから、文章全体は命令形になっています。

so以下が長い追加情報の文章です。命令形で指示した内容が行われた後に起こることを、so(そうすれば)によって表しています。

soは小さな接続詞のため、擬似的な主語・動詞・目的語が含まれています。so以下の文章も分析してみましょう。

| 追加情報 | | | |
|------|------------|------------------|------------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| you | can all be | on the same page | _____ technology ideas |
| あなた | ~になることができる | (意見が)一致 | テクノロジーのアイディアの○○ |

空白はsoで接続される擬似的な文章内の、追加情報の位置にあることがわかりました。

ここで、4つの選択肢を検証していきます。

- (A)は「~なので」を表すdue to。これは直後に語句を取る**語句タイプ**の前置詞のため、文法的には使用可能です。しかし意味を考えると「テクノロジーのアイディアによって(意見が)一致するでしょう」は、自然ではありません。よって不正解です。

- (B)は「～の間」や「～の一方で」を表すwhile。これは基本的に直後に主語+動詞を取る**文章タイプ**の接続詞のため、今回の設問では不適切です。よって不正解。
- (C)は「～まで」や「～によって」を表すby。こちらは**語句タイプ**のため文法的には可能です。しかし、「テクノロジーのアイデアによって意見が一致する」は意味的に不自然なため、不正解となります。
- (D)は「～に関して」を表すregarding。こちらにも**語句タイプ**のため、文法的には問題ありません。意味の面から捉えても「テクノロジーのアイデアに関して(意見が)一致する」となり、自然です。よって、こちらが正解となります。

尚、設問文で使われたbe on the same pageは「(意見等が)一致している」を意味する定形表現です。

上級者向け: regarding(～に関して)が前置詞として分類されていることに、違和感を覚える方も多いでしょう。名詞・動詞として使われるregardに-ingがつくだけで、なぜonやinなどの一般的な前置詞の仲間として分けられるのでしょうか？

これは、英語が長い年月の中で、一部の頻繁に使われる表現が固定化され、別の品詞としての地位を与えられるからと考えられます。regardingのように動詞句が前置詞や接続詞になる例は、他にもconcerningやprovidingで観察できます。また、in spite ofのように名詞句が前置詞になる例、a lot ofのように名詞句が数量詞句になる例もあります。

このような知識がTOEICで問われることはありません。しかし、語句のルーツを知っておくことで、暗記から理解に重きを置いた英語学習が可能になるでしょう。

練習問題4 - Q9

動詞の形問題(受動態)

Secondhand office chairs and desks will _____ for sale by Wedge Roofing Centers.

(A) offer

(B) offered

(C) be offering

(D) be offered (正解)

意訳: 中古のオフィスチェアとデスクは、Wedge Roofing Centersによって売りに出されている。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------------------|------------|----------|--------------------------|
| Secondhand office chairs and desks | will _____ | for sale | by Wedge Roofing Centers |
| 中古のオフィスチェアとデスクは | ○○ | 販売対象の | Wedge Roofing Centers |

動詞の位置に空白があります。

for saleは前置詞を含むため追加情報に分類することも可能です。この文章では、動詞の箇所と1つのカタマリになって意味を構成することから、便宜的に目的語に分類しました。

選択肢にはすべて「提供する」を表すofferが使われています。それぞれの形が持つ意味の面から、正解を選んでいきましょう。

- (A)は「提供する」を表す現在形offer。常識から、中古のオフィスチェアとデスクは提供するものではなく、されるものと考えられます。したがって不正解です。
- (B)は「提供した」を表す過去形offered。(A)と同じ理由で不正解です。
- (C)は「提供している」を表す進行形be offering。やはり、提供するではなくされるが自然なため、こちらも不正解。
- (D)は「提供される」を表す受身形be offered。「Wedge Roofing Centersによって売り物として提供される」、つまり「売りに出されている」となります。もっとも自然な意味になるため、こちらが正解です。

尚、受動態はbyとの相性が良い用法です。

例: The gate was closed by John. (そのゲートはジョンによって閉められた)

しかし、これは受動態が使われる際に必ずbyが用いられることを意味しません。byはその行為を行った人を「～によって」の意味で接続する語句のため、byが使用されない受動態の文も頻繁に使用されます。

「動詞の形問題でbyがあれば受動態」のように機械的に暗記するのは、間違いの元となります。あくまで文章は意味の面から捉えるようにしましょう。

練習問題4 - Q10

接続詞問題(大きな接続詞)

Elizabeth Goel did not get promoted _____ she became a top performer in her department.

(A) despite

(B) since

(C) because

(D) even though (正解)

意訳: Elizabeth Goel氏は昇進しなかった、部署内で1番の成績の人になったにもかかわらず。

選択肢には接続詞と前置詞の両方が使用されています。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|-----------------|----------------------|--|
| Elizabeth Goel | did not get promoted | _____ she became a top performer in her department |
| Elizabeth Goel氏 | 昇進しなかった | 部署内で1番の成績の人になった |

主語+動詞を含む2つの文章が、この1文の中に混在しています。しかし、英語では1つの文章内に主たる主語と動詞は1つずつしか使われません。

そこで、空白には文章タイプの接続詞が入ることで、2つの文をつなげている構造になっていると予想できます。

通常、接続詞の直後の文が、主たる文に接続される追加情報です。したがって、この文章の主たる主語はElizabeth Goel、主たる動詞はdid not get promoted、そして追加情報が空白以下となります。

追加情報内に用いられている擬似的な文章を分解してみましょう。

| 追加情報 | | | |
|------|--------|-----------------|-------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| she | became | a top performer | in her department |
| 彼女は | ~になった | 1番の成績の人 | 部署内で |

まとめると、次の2文を適切な意味でつなぐ選択肢を探していきます。

- Elizabeth Goel氏は昇進しなかった
- 部署内で1番の成績の人になった

選択肢を1つずつ見ていきましょう。

- (A)は「～にもかかわらず」を表すdespite。これは直後に単語を用いる語句タイプのため、今回のケースでは文法的に当てはまりません。よって不正解。

- (B)は「なぜなら」を表すsince。文章タイプのため、文法的には問題ありません。意味の面を考えてみましょう。

- Elizabeth Goel氏は昇進しなかった, because(なぜなら) 部署内で1番の成績の人になった

これは常識から、因果関係がおかしいと判断できます。したがって不正解となります。

- (C)は「なぜなら」を表すbecause。文章タイプのため文法的には問題ありません。しかし、sinceと同様に意味が合わないため、不正解です。

- (D)は「～にもかかわらず」を表すeven though。文章タイプのため文法的には問題ありません。意味を検討します。

- Elizabeth Goel氏は昇進しなかった, even though(からにもかかわらず) 部署内で1番の成績の人になった

英語と日本語の語順が異なるのでわかりづらいですが、要するに「トップの成績だったにもかかわらず、昇進しなかった」と解釈できます。これは意味的にも妥当なため、こちらが正解となります。

尚、今回の選択肢では(B)sinceと(C)becauseが、共に文章タイプかつ「なぜなら」を表す語句でした。

しかし、TOEICでは2つ以上の選択肢が正解になることはありません。したがって、選択肢に同じ用法の語句が2つ以上出現した場合、それらは確実に不正解とみなすことができます。そうでないと設問として成立しません。

文法・意味ともに共通しているため、交換可能な接続詞・前置詞の例をいくつか紹介します。

| 語句 | タイプ | 意味 |
|-------------------------------|-------|----------|
| because, since | 文章タイプ | なぜなら |
| although, even though, though | 文章タイプ | ～にもかかわらず |
| despite, in spite of | 語句タイプ | ～にもかかわらず |
| because of, due to | 語句タイプ | なぜなら |

練習問題4 - Q11

前置詞問題(語法)

The board of directors will go _____ the firm's annual budget in the next meeting.

(A) for

(B) into

(C) over (正解)

(D) across

意訳: 次のミーティングで、取締役会では会社の年間予算について議論する。

前置詞が4つ並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------|---------------|--------------------------|---------------------|
| The board of directors | will go _____ | the firm's annual budget | in the next meeting |
| 取締役会は | ○○するだろう | 会社の年間予算 | 次のミーティングで |

動詞の位置に空白があることがわかります。

ここで、前置詞の決定は動詞の影響を強く受けます。go+空白が1つの熟語のような形になっており、ここに入りうる語句を意味の面から選びます。

結論を言うと、正解は(C)overとなります。go overで「議論する」を意味する句動詞として使われます。

したがって、この設問は前置詞ではあるものの、実質的には動詞の用法に関する知識が問われました。知らなければ解けない問題の1つと言えましょう。

練習問題4 - Q12

品詞問題(ly副詞が答え)

_____ speaking, Brentano's share of the market has increased from about 16% to 18% thanks to the new software released last year.

- (A) Conservative
- (B) Conservation
- (C) Conservatory
- (D) Conservatively (正解)**

意識: 控えめに言っても、Brentano社のマーケットシェアは、昨年リリースされた新ソフトウェアのおかげで、約16%から18%まで上昇している。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 追加情報 | 追加情報 |
|----------------|--------------------------------|---------------|-----------------------|---|
| _____ speaking | Brentano's share of the market | has increased | from about 16% to 18% | thanks to the new software released last year |
| 〇〇に言って | Brentano社のマーケットシェアは | 上昇している | 約16%から18%まで | 昨年リリースされた新ソフトウェアのおかげで |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

さて、追加情報にはspeaking という語句が単体で使われています。

動詞に-ing形が使われることにより、「～している最中」の基本イメージを持ちます。動詞speak(言う)に-ingがつくことから、「言っている最中」、すなわち「～に言って」のような意味で捉えるといいでしょう。

動詞は単体では動詞の位置にしか使われません。しかし、-ing形がつくことで、主語・目的語・追加情報など、様々な場面で使用できるようになります。

例:

1. I am working in an IT company. (動詞の一部として: 私はIT企業で働いています)
2. I love reading science fiction novels. (目的語として: SF小説を読むことが好きです。)

3. Watching the movie, I remembered my old friends. (追加情報として: 映画を見ている最中、私は旧友のことを思い出しました)

今回の設問は、3の例、すなわち追加情報として使われる-ing形です。

-ing形は追加情報として使われることで、独立したパーツとして文章内に存在します。それはif節、あるいは前置詞と同じで、名詞の機能は失われます。

よって、正解は(D)Conservatively(控えめに)となります。conservativelyは副詞であり、独立して存在し得るspeakingを修飾できる唯一の語句です。

このような副詞+動詞の-ing形 が追加情報として使われる例として最も有名なのは、Generally speakingでしょう。

- Generally speaking, this type of hair dryer costs under 10,000 yen. (一般的に言って、このタイプのヘアードライヤーは一万円以下です。)

これは知らないと苦戦する用法ですが、一度学べば簡単に解ける問題です。TOEICでは時折出題されるため、予めチェックしておきましょう。

練習問題4 - Q13

動詞の形問題(分詞)

Total Solution, an in-house finance team _____ in 2000, aims to cut wasteful spending and balance the budget.

- (A) establish
- (B) establishes
- (C) establishing
- (D) established (正解)**

意訳: 2000年に設立された組織内ファイナンスチームであるTotal Solution は、無駄な出費をカットし、予算のバランスを取ることを目的としている。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 追加情報 | 動詞 | 目的語 |
|----------------|--|-----------------------|--------------------------------|
| Total Solution | an in-house finance team _____ in 2000 | aims to cut / balance | wasteful spending / the budget |
| Total Solution | 2000年に〇〇された 組織内ファイナンス チーム | 削減を目的とする / バランスを取る | 無駄な出費 / 予算 |

空白は追加情報の位置にあることがわかります。この追加情報は「, (コンマ)」でつながられていることから、直前に使われている名詞Total Solution に意味を追加しているものと考えられます。

さて、文章の主たる動詞はaims to cutとbalance です。そこで、空白に入る動詞は直前の名詞an in-house finance teamを修飾するものと予想できます。

ここで、選択肢を検証していきましょう。

- (A)は「設立する」を意味するestablish。名詞を修飾するには、動詞はそのままの形で残していくことはできません。よって不正解。
- (B)はestablishに三人称単数のsがついたestablishes。(A)と同様の理由で不正解。
- (C)は「設立している」を表すestablishing。形の上では空白に使うことができます。しかし、an in-house finance team establishing in 2000では、そのチーム自体が何かを設立しているという意味になってしまいます。しかし、設立している対象は存在しないため、不正解です。

- (D)は「設立された」を表すestablished。「2000年に設立された組織内ファイナンスチーム」で、意味が自然に通ります。よって、こちらが正解となります。

このように、動詞の形問題だからと言って、その選択肢が必ずしも文章の主たる動詞になるとは限りません。

必ず文章全体の構造を把握した上で、文法・意味の面から解答していきましょう。

練習問題4 - Q14

語彙問題

Consultants found the experience frustrating because their clients only partly _____ the tasks.

(A) implemented (正解)

(B) slumped

(C) assembled

(D) prospered

意識: コンサルタントたちはその体験に失望している、なぜならクライアントたちがタスクのほんの一部しか行わなかったからだ。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 目的語 | 追加情報 |
|----------------|-----------|----------------|-------------|--|
| Consultants | found | the experience | frustrating | because their clients only partly _____ the tasks. |
| コンサルタン トたちは | ~と思っ た | その体験 | 失望してい る | なぜならクライアントたちがタ スクのほんの一部しか行わな かったからだ |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

becauseは「なぜなら」を表す接続詞です。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | | |
|---------------|-------------|-------|-----------|
| 主語 | 追加情報 | 動詞 | 目的語 |
| their clients | only partly | _____ | the tasks |
| クライアントたちは | ほんの一部分だけ | 〇〇した | タスクを |

あくまで、文章全体の主たる主語はConsultants、主たる動詞はfoundです。しかし、追加情報内を1つの文章と考えれば、動詞'の位置に空白があることがわかります。

ここまで分析ができたところで、選択肢を1つずつ検証していきましょう。尚、すべて過去形が使われています。

- (A)は「実行する」を表すimplement。「クライアントたちはタスクのほんの一部分だけ行った」で意味が通じます。よって正解です。
- (B)は「落ち込む」を表すslump。これは経済などが落ち込む際に使われます。文脈に合わないため不正解。
- (C)は「組み立てる」を表すassemble。こちらも文意に沿わないため不正解。
- (D)は「栄える」を表すprosper。やはり意味的に不適当なため不正解。

練習問題4 - Q15

語彙問題(形容詞)

Management has decided to hire Jerome Amaya since his expertise is definitely _____ to the firm's project.

(A) exempt

(B) prompt

(C) invaluable (正解)

(D) intensive

意識: 経営者たちはJerome Amaya氏を雇うことを決定した、なぜなら彼の強みはその企業のプロジェクトに間違いなく有益だからだ。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------|---------------------|----------------|---|
| Management | has decided to hire | Jerome Amaya | since his expertise is definitely _____ to the firm's project |
| 経営者たちは | 雇うことを決定した | Jerome Amaya氏を | なぜなら彼の強みはその企業のプロジェクトに間違いなく有益だからだ |

ここではsinceが使われています。since内にも擬似的な文章があるため、こちらにも分析します。

| 追加情報 | | | |
|---------------|-----|------------------|-----------------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| his expertise | is | definitely _____ | to the firm's project |
| 彼の強み | ～です | 間違いなく〇〇だ | その企業のプロジェクトに |

追加情報内の目的語'の位置に空白があることがわかります。

選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「免除された」を表すexempt。意味的に合わないため不正解。
- (B)は「即座の」を表すprompt。こちらも意味的に合わないため不正解。
- (C)は「有益な」や「貴重な」を表すinvaluable。「彼の強みはその企業のプロジェクトに間違いなく有益だからだ」となり、意味的に通じる文章となります。よって、こちらが正解です。
- (D)は「短期集中的な」を表すintensive。やはり意味的に不適當なため不正解。

invaluableの語頭にはinがついています。inは否定を表す意味を持つことが多いパーツです。

例: inaccurate (不正確な)

しかし、invaluableのinには否定の意味合いがなく、「有益な」の意味となります。比較的ハイレベルな単語と言えます。

練習問題5

*解答早見表

| 設問 | 正解 | 難易度 | 設問形式 |
|----|----------------|-----|------------------|
| 1 | (C) expensive | 易 | 語彙(形容詞) |
| 2 | (D) next to | 易 | 前置詞 |
| 3 | (C) Either | 易 | 接続詞(小さな接続詞) |
| 4 | (A) he | 易 | 代名詞(人称代名詞) |
| 5 | (B) supplier | 易 | 品詞(名詞(人)が答え) |
| 6 | (D) any | 中 | 語彙 |
| 7 | (A) solution | 中 | 語彙 |
| 8 | (C) is working | 中 | 動詞の形(時制・相) |
| 9 | (C) enthusiasm | 中 | 品詞(名詞(モノ・コト)が答え) |
| 10 | (D) themselves | 中 | 代名詞(人称代名詞) |
| 11 | (D) done | 高 | 動詞の形(分詞) |
| 12 | (D) pleased | 高 | 品詞(形容詞が答え) |
| 13 | (B) to | 高 | 前置詞(語法) |
| 14 | (A) ever | 高 | 語彙(その他副詞) |
| 15 | (B) empower | 高 | 語彙 |

練習問題5 - Q1

語彙問題(形容詞)

When you rent an apartment in New York, the living cost is very _____.

(A) available

(B) bound

(C) expensive (正解)

(D) subjective

意識: あなたがニューヨークでアパートを借りるとき、生活費はとても高い。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 |
|--|-----------------|-----|------------|
| When you rent an apartment in New York | the living cost | is | very _____ |
| あなたがニューヨークでアパートを借りるとき | 生活費は | ～です | とても○○ |

空白は目的語の位置にあることがわかります。

冒頭の追加情報は接続詞whenから始まっています。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | | |
|------|------|--------------|-------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| you | rent | an apartment | in New York |
| あなたが | 借りる | アパートを | ニューヨークに |

あくまで、文章全体の主たる主語はthe living cost、主たる動詞はisです。そのため、空白が主たる目的語の中にあることが、改めて確認できました。

では、選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「利用できる」を表すavailable。「生活費はとても利用できる」は意味不明です。よって不正解。
- (B)は「～行きの」を表すbound。これは、電車などの行き先を示すのに使われます。

例: This train is bound for Tokyo. (この電車は東京行きです)

今回の空白には当てはまらないため、不正解です。

- (C)は「高い」を表すexpensive。「生活費がとても高い」で内容の通じる文となります。よって正解です。

- (D)は「主観的な」を表すsubjective。やはり文の意味に合わないため不正解です。

語彙問題はこのように、意味の面から検証します。純粋な単語力が正答の鍵となる問題です。

練習問題5 - Q2

前置詞問題

Kahawa Cafe is located _____ the waterfront and surrounded by historical buildings.

(A) in

(B) from

(C) among

(D) next to (正解)

意訳: Kahawa Cafeは海岸の隣に位置し、歴史的建造物に囲まれている。

前置詞が4つ並んでいることから、**前置詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|--------------|-------------------------|---|
| Kahawa Cafe | is located / surrounded | _____ the water front / by historical buildings |
| Kahawa Cafeは | 位置している / 囲まれている | 海岸の○○に / 歴史的建造物によって |

追加情報の位置に空白があることがわかります。文章はandでつながれているため、空白の示す文のみを抜粋すると、次のようになります。

- Kahawa Cafe is located _____ the waterfront. (Kahawa Cafeは海岸の○○に位置している)

選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「～の中」を表すin。in the waterfrontでは「海岸の中」の意味になってしまうため、特殊な状況を除いて自然とは言えません。よって不正解。
- (B)は「～から」を表すfrom。from the waterfront 「海岸から」も意味不明なため、不正解です。
- (C)は「～の間」を表すamong。これは3つ以上のモノの間にある時に使われる語句です。意味的に合わないため不正解。
- (D)は「～の隣」を表すnext to。「海岸の隣」は意味的に自然なため、こちらが正解です。

練習問題5 - Q3

接続詞問題(小さな接続詞)

_____ click on the link below or go to the official website to get a discount coupon.

(A) Much

(B) Both

(C) Either (正解)

(D) Neither

意識: 割引クーポンを入手するには、下記のリンクをクリックするか、公式Webサイトに行ってください。

選択肢には接続詞を中心とした語句が並んでいることから、**接続詞問題**であることが予想できます。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------------------|---------------------------------------|--------------------------|
| _____ click on / go to | the link below / the official website | to get a discount coupon |
| クリックしてください / 行ってください | 下記のリンク / 公式Webサイト | 割引クーポンを入手するには |

文章構造がやや複雑なため、詳細を説明します。

まず、この文章には主語が見当たりません。空白で始まっていますが、これを除けば動詞clickから文が始まります。ここから、命令形の文章であることがわかります。

文章の中盤にはor(どちらか)が用いられており、orの直後も動詞が使われています。したがって、空白には何らかの接続詞が入ることで、2つの文をつなげて1つにしていることが予想されます。

_____ [click on the link below] or [go to the official website] to get a discount coupon.

この時点で(A)Muchは除外できます。これは「たくさんの」を意味する副詞のため、空白には入り得ません。

残りの3つを検証していきましょう。

- (B)は「両方」を表すBoth。これは「Both A and B」で「AとBの両方」を意味します。文中ではandが使われていないほか、意味的にも合致しません。よって不正解です。
- (C)は「どちらか」を表すEither。「Either A or B」で「AとBのどちらか」になります。文中ではorが使われているほか、「下記のリンクをクリックするか、公式Webサイトに行ってください」で、意味が通ります。よってこちらが正解です。

- (D)は「どちらでもない」を表すNeither。「Neither A nor B」で「AとBのどちらでもない」になります。norは使われていないほか、意味的にも不自然です。よって不正解。

検証した3つの語句は、いずれもTOEICに頻出です。覚えておきましょう。

- both A and B: AとBの両方
- either A or B: AとBのどちらか
- neither A nor B: AとBのどちらでもない

練習問題5 - Q4

代名詞問題(人称代名詞)

As soon as Thiago Lima became a manager, _____ changed the start time of regular meetings.

(A) he (正解)

(B) his

(C) him

(D) himself

意訳: Thiago Lima氏はマネージャーになるとすぐに、定期ミーティングの開始時刻を変更した。

「彼」を表すhe及びその変化形が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|---|-------|---------|----------------|--------------------|
| As soon as Thiago Lima became a manager | _____ | changed | the start time | of regular meeting |
| Thiago Lima氏はマネージャーになるとすぐに | ○○は | 変更した | 開始時刻 | 定期ミーティング |

主語の位置に空白がある文章です。

4つの選択肢の中から、主語になり得るものを選びましょう。

- (A)は「彼」を表すhe。heは単体で主語になれる語句で、「彼が定期ミーティングの開始時刻を変更した」で意味が通ります。よってこちらが正解です。
- (B)は「彼の」を表すhis。hisは通常his wallet(彼の財布)のように、モノの所有を表す際に使用されます。単体で主語になることはできません。よって不正解です。
- (C)は「彼の」を表すhim。himは目的語として使われる単語のため、不正解です。
- (D)は「彼のもの」を表すhimself。こちらも目的語として使用されるため、不正解です。

これら人を表す代名詞は人称代名詞と呼ばれます。

人称代名詞はTOEICに毎回1～2問ほど出題されます。パターンは同じなため、初心者の方はここでスコアを取れるよう、重点対策しておきましょう。

練習問題5 - Q5

品詞問題(名詞(人)が答え)

Jewson chose Jade Homes as their main _____ of office equipment.

(A) supply

(B) supplier (正解)

(C) supplement

(D) supplication

意訳: Jewson社はJade Homesを事務所用品の主要供給業者として選んだ。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|----------|-------|-------------|--|
| Jewson | chose | Jade Homes | as their main _____ of office equipment. |
| Jewson社は | 選んだ | Jade Homesを | 事務所用品の主要供給業者として |

追加情報の位置に空白があることがわかります。

特に、空白の直後にはofが使われています。of以下を省略しても文としては成り立つため、空白に名詞を使うことで、their main _____を1つの語句のカタマリにする必要があります。

それでは、選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「提供物」を表すsupply。名詞として使えるため、文法的には空白に入れることができる可能性があります。しかし「Jade Homesを(Jewsonの) 主要な供給物として」では意味が通じません。よって不正解です。
- (B)は「供給業者」を表すsupplier。「Jade Homesを(Jewsonの) 主要な供給業者として」で意味が通じる文章になります。よって、こちらが正解です。
- (C)は「サプリメント」を表すsupplement。意味が文章に合わないため、不正解です。
- (D)は「嘆願」を表すsupplication。スペルは他の3つの語句と似ていますが、意味は全く異なります。文脈にも合致しないため、不正解です。

練習問題5 - Q6

語彙問題

This apartment does not allow _____ pets except guide dogs.

(A) much

(B) many

(C) some

(D) any (正解)

意識: このアパートは盲導犬を除き、いかなるペットも許可しない。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|----------------|----------------|------------|-------------------|
| This apartment | does not allow | _____ pets | except guide dogs |
| このアパートは | 許可しない | ○○なペット | 盲導犬を除き |

目的語の位置に空白があります。選択肢はどれも数を表す語句であることから、意味的に自然な形でpetsの数を指定するものを選びます。

1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「たくさん」を表すmuch。muchは数えられない名詞と共に使われます。しかし、petsは複数形の-sに示されるように数えられる名詞のため、文法的に不適當です。よって不正解。
- (B)は「たくさん」を表すmany。manyは数えられる名詞と共に使われるため、文法的には使用可能です。しかし「たくさんを許さない」は自然な意味とは言えないため、不正解です。

この時点で、(C)someと(D)anyが残りました。どちらも日本語には翻訳しづらいのですが、「いくつか」や「少しでも」など、特定の数を表す際に使われます。

従来の英文法では、肯定文ではsome、否定・疑問文ではanyを使うと指導します。そして、例外として、肯定文でのanyや否定・疑問文でのsomeの用法を紹介します。

しかし、従来の英文法は単にsomeとanyの使用頻度を元に分類しただけで、これら用法の違いについては何も説明していません。

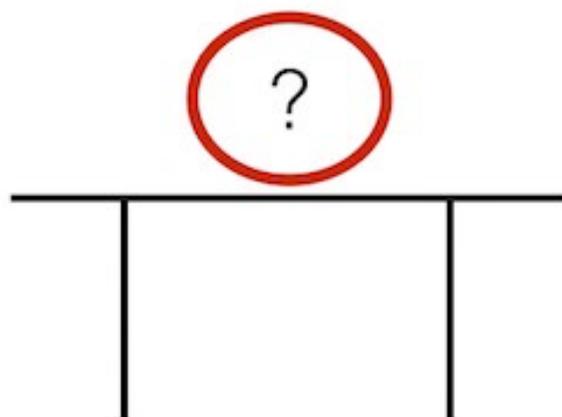
トイグルでは、someとanyの最大の違いを、話者が具体的な対象物を頭のなかに思い描いているかどうかという点に見出します。

someは、話者が対象物を1つ以上思い描いている際に使われる語句です。

次の例文では、そのモノが何であるかははっきりしないものの、何かが存在することを確信している様子が伺えます。

- There is something on the table. (テーブルの上に何かがあります。)

There is something on the table.
のイメージ

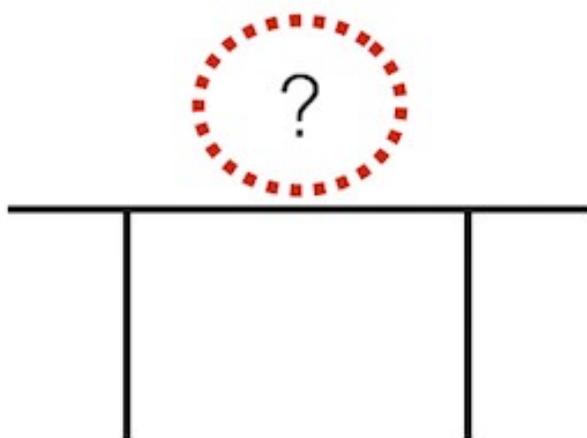


一方、anyはモノの存在をイメージせず、「あるかもしれないけどわからない」ような時に使用する語句です。

次の例では、テーブルの上に何かがあるかどうかわからない、つまり具体的なモノを思い浮かべられないため、anyを使用しています。

- Is there anything on the table? (そのテーブルの上に何かありますか?)

Is there anything on the table?
のイメージ



したがって、肯定文であっても話者が具体的なモノを思い浮かべられなければany、否定・疑問文であっても対象物があればsomeになります。

- You can choose any book. (どんな本でも選んでいいですよ)
- Would like some milk? (牛乳はいかがですか?)

設問に戻ります。

ペットの持ち込みが不可だということは、ある種のルールであり、これから起こるであろう場面に対し警告を発しているような状況です。

誰がどんなペットを持ち込もうとするか、この時点では全くわかりません。したがって、具体的なペットを想像できないため、anyの使用が妥当です。答えは(D)anyとなります。

someとanyの違いは、文法ルールの暗記で覚えていた方がほとんどでしょう。しかし、その仕組みを知ることによって、英語の世界観をイメージすることができるようになります。

すると、リスニングやリーディングでの内容理解能力が向上し、結果的にTOEICスコアが上がるのです。使える文法を学ぶことで、英語力は着実に向上します。

練習問題5 - Q7

語彙問題

The _____ for these problems will be to make the design more flexible.

(A) solution (正解)

(B) association

(C) prediction

(D) exclusion

意識: これらの問題への解決策は、そのデザインをよりフレキシブルなものにすることです。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 目的語 | 目的語 |
|------------------------------|---------|---------|------------|---------------|
| The _____ for these problems | will be | to make | the design | more flexible |
| これらの問題の○○は | ～になる | ～にする | そのデザイン | よりフレキシブルな |

主語の位置に空白があることがわかります。特に、空白はTheとofの間のため、ここには名詞が入ることが予想されます。

選択肢はすべて名詞です。そのため、意味的に最も合うものを選びます。

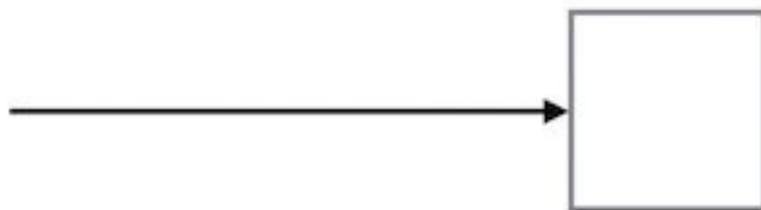
- (A)は「解決策」を表すsolution。主語の箇所が「これらの問題への解決策は」となり、意味的に自然です。よってこちらが正解です。
- (B)は「組織」を表すassociation。「これらの問題への組織は」は自然な意味とは言えません。よって不正解です。
- (C)は「予測」を表すprediction。こちらも意味的に不自然なため、不正解です。
- (D)は「除外」を表すexclusion。やはり意味が通らないため、不正解となります。

さて、今回の設問では、文章の構造が日本人にとってややわかりにくかったと言えます。

まず、主たる動詞はbeです。ここに未来を表す助動詞willが使われ、will beの形になっています。

toの基本イメージは「動作がある方向に向かい、そこに到達する状態」です。

toのイメージ



to makeは「makeするという動作に向かっている」を表します。

次に、makeの基本イメージは「今存在していない状態から、存在している状態に変化させる」です。

ここでは、the design(そのデザイン)をmore flexible (よりフレキシブル)な状態にmake(変化させる)と解釈しましょう。

結果、The solutions for these problems (これらの問題への解決策)がmake the design more flexible な状態に、will be(なる)のです。

それぞれのパーツをカタマリごとに分けると、わかりやすいでしょう。

[The solutions for these problems] will be [to make the design more flexible].

このように、それぞれの語句には、その影響を及ぼす対象と範囲があります。基本的な語句ほど抽象的なイメージで運用されているため、場面によって多彩な用法が使われます。

そのため、本稿で紹介したような英語そのものの世界観を身につけることで、暗記に頼らない英文解釈が可能となるでしょう。

練習問題5 - Q8

動詞の形問題(時制・相)

Melissa Osty _____ hard to win the next round of the competition in her department.

(A) work

(B) is worked

(C) is working (正解)

(D) has been worked

意訳: Melissa Osty氏は、彼女の部署の次回コンテストで勝つため、一生懸命働いている。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 | 追加情報 |
|--------------------|-------|------|--|
| Melissa Osty | _____ | hard | to win the next round of the competition in her department |
| Melissa Osty 氏は | ○○ | 一生懸命 | 彼女の部署の次回コンテストで勝つため |

動詞の位置に空白があることがわかります。

選択肢はすべてwork(働く)の時制違いのため、意味的に最も正しい物を選びましょう。

- (A)は原形work(働く)。しかし、主語は三人称の単数形Melissa Ostyのため、workを現在形で使うなら、語尾に-sをつけてworksにする必要があります。文法的に誤りのため、不正解です。
- (B)は受身形is worked(働かれる)。こちらを入れると「Melissa Osty氏は働かれる」となってしまい、意味不明です。よって不正解。
- (C)は進行形is working(働いている)。「Melissa Osty氏は働いている」は文章の意味に合致します。よって、こちらが正解です。
- (D)は受け身の現在完了形has been worked(働かされている)。 (B)と同様に受け身は文章の意味に合わないため、不正解となります。

進行形は、be動詞+動詞の-ing形の形を用います。-ing形に関してはこれまでも説明しているため、詳細は下記の設問をご覧ください。

「練習問題1 - Q11」

練習問題5 - Q9

品詞問題(名詞(モノ・コト)が答え)

The vice president told us that the _____ of managers for a project will lead to a great success.

(A) enthusiastic

(B) enthusiast

(C) enthusiasm (正解)

(D) enthusiastically

意識: 副社長は私たちに、マネージャーたちによるプロジェクトへの熱意が大きな成功を導くと語った。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--------------------|------|------|---|
| The vice president | told | us | that the _____ of managers for a project will lead to a great success |
| 副社長は | 言った | 私たちに | マネージャーたちによるプロジェクトへの○○ が大きな成功を導く |

空白は追加情報の位置にあります。

追加情報はthat節から始まっています。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | |
|------------------------------------|--------------|-----------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' |
| the ____ of managers for a project | will lead to | a great success |
| マネージャーたちによるプロジェクトへの○○ | 導く | 大きな成功 |

あくまで、文章全体の主たる主語はThe vice president、主たる動詞はtoldです。そのため、空白が追加情報内の主語の位置にあることが、改めて確認できました。

さて、空白はtheとofの間に使われていることから、名詞が入ることがわかります。

この時点で、形容詞(A)enthusiasticと、副詞(D)enthusiasticallyは除外できます。

残る2つを検証していきましょう。

- (B)は「熱中している人」を表すenthusiast。「マネージャーたちによるプロジェクトへの熱中している人」は意味が通らないため、不正解です。

- (C)は「熱意」を表すenthusiasm。「マネージャーたちによるプロジェクトへの熱意」となり、意味的に自然です。よって、こちらが正解となります。

このように品詞問題は、長い文章であっても構造を理解することで、確実に解くことができます。

練習問題5 - Q10

代名詞問題(人称代名詞)

This award is for those that have distinguished _____ by creating marketing campaign for their clients.

(A) they

(B) them

(C) their

(D) themselves (正解)

意訳: この賞は、クライアントに対するマーケティング企画を制作することで卓越した人たちのためにあります。

「彼ら」を表すtheyの及びその変化形が選択肢に並んでいることから、**代名詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|------------|-----|---|--|
| This award | is | for those that have distinguished _____ | by creating marketing campaign for their clients |
| この賞は | ～です | ～で卓越した人たち | クライアントに対するマーケティング企画を制作することで |

目的語の位置に空白があることがわかります。特に、ここではthatが関係代名詞として使われることで、thoseを修飾する構造になっています。

- for those [that have distinguished _____]

この部分のみに注目すれば、主語はthose、動詞はhave distinguished、目的語は空白となります。

したがって、distinguished(区別する)の対象となる語彙を選択肢から選びましょう。

1つずつ検証していきます。

- (A)は「彼ら」を表すthey。theyは単体で主語として使用する語句のため、空白には当てはまりません。よって不正解。
- (B)は「彼らの」を表すthem。themは目的語として使用可能なため、意味の面からさらに検証します。

- those have distinguished them by creating... (...を制作することで、彼らを区別する人たち???)

意味として不自然なため、不正解です。

- (C)は「彼らの」を表すtheir。their wallet(彼らの財布)のように、theirは他の名詞の所有を示します。文法・意味的に合わないため、不正解です。
- (D)は「彼ら自身」を表すthemselves。themselvesは目的語として使用可能なため、意味の面からさらに検証します。

- those have distinguished themselves by creating... (...を制作することで、彼ら自身を区別する人たち)

distinguishは文字通りに訳せば「区別する」ですが、「区別できるほど優れている」といった意味合いを込めることができます。

つまり、クライアントに対するマーケティング企画を制作することで彼ら自身を区別し、卓越した存在になる、といった内容になります。

したがって、ここでは(D)themselvesが正解です。

...self/...selvesはこのように、目的語の対象を主語自身にする際に使われる語句です。

今回はdistinguishとthemselvesが組み合わさることで、1つの意味のまとまりを示した例でした。

練習問題5 - Q11

動詞の形問題(分詞)

According to studies _____ by Performance Horizon Consulting, there has been a slight increase in the rate of inflation.

(A) do

(B) did

(C) doing

(D) done (正解)

意訳: Performance Horizon Consulting社によって行われた研究によると、インフレーションレートにわずかな上昇がある。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 追加情報 | 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 |
|--|-------|----------|-------------------|--------------------------|
| According to studies _____ by Performance Horizon Consulting | there | has been | a slight increase | in the rate of inflation |
| Performance Horizon Consulting社によって行われた○○によると | ~がある | | わずかな上昇 | インフレーションレート |

文頭の追加情報の位置に空白があることがわかります。

According to studies _____ by Performance Horizon Consulting,
問題となる追加情報の単語数が多いものの、文章の形式にはなっていません。空白に入る単語によって、by Performance Horizon Consultingがs-tudies を修飾する関係になっていると考えられます。

したがって、この時点で(A)doと(B)didを除外することができます。これらは否定文や疑問文を作る際に助動詞的に利用される語句のため、2つの語句のカタマリをつなぐことはできません。

残る2つを検証します。

まず、(C)は「している」を表すdoing。動詞に-ingがつくことで、追加情報として2つの語句のカタマリをつなぐことが可能となります。

例: He is the one working at an IT company. (彼はIT企業で働いている人です。)

ここで空白にdoingを入れてみます。

According to studies doing by Performance Horizon Consulting...

研究そのものは自らの意志で何かを行うことはできません。研究は行われるものです。そのため、doingは不正解となります。

(D)は「された」を表すdone。動詞の過去分詞形は「動作の最終段階」を表し、それは「完了」と「受け身」の2つがあります。

どちらの意味として使われるかは、文脈によります。

According to studies done by Performance Horizon Consulting...

設問に当てはめ受け身で解釈すると、「Performance Horizon Consulting社によって行われた研究によると」で、意味が通る分を作ることができます。したがって、(D)doneが正解となります。

練習問題5 - Q12

品詞問題(形容詞が答え)

The sales team of Lloyds Pharmacy is _____ with the fact that their on-line sales have increased by 150%.

- (A) please
- (B) pleasure
- (C) pleasing
- (D) pleased (正解)**

意訳: Lloyds Pharmacy社のセールsteamは、オンラインでの売上が150%伸びた事実を嬉しく感じている。

似たような4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**品詞問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 |
|-----------------------------------|---------------|---|
| The sales team of Lloyds Pharmacy | is _____ with | the fact that their online sales have increased by 150% |
| Lloyds Pharmacy社のセールsteamは | ○○である | オンラインでの売上が150%伸びた事実 |

動詞の位置に空白があることがわかります。

結論を述べると、正解は(D)pleasedとなります。be pleased withは「嬉しい」の意味で使われます。

もともと動詞pleaseには「喜ばせる」の意味があるため、be pleased で受身形となって、主語そのものが喜んでいる状態を表します。

選択肢には異なる品詞の語句が4つ並んでいますが、実質的には語彙力が問われた問題と言えます。

練習問題5 - Q13

前置詞問題(語法)

Market research has been conducted with the utilization of some methods identical _____ the one employed last year.

(A) in

(B) to (正解)

(C) for

(D) on

意訳: マーケットリサーチは、昨年採用されたものと同様のいくつかの方法を使って行われている。

同じ動詞の形違いが選択肢に並んでいることから、**動詞の形問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 |
|-----------------|--------------------|---|
| Market research | has been conducted | with the utilization of some methods identical _____ the one employed last year |
| マーケットリサーチは | 行われている | 昨年採用されたものと同様のいくつかの方法を使って |

追加情報の位置に空白があることがわかります。長い語句のカタマリとなっているため、まずは2つの箇所に取り離します。

- with the utilization of some methods (いくつかの方法の使用)
- identical _____ the one employed last year (昨年採用されたものと同様の)

しかし、ここで問題が発生します。identical は直前の語句とthe oneを「同一のもの」の意味で関連させる形容詞です。

したがって、identicalの意味の面から語句のカタマリを抜粋すると、次のようになります。

some methods identical _____ the one

ここで4つの選択肢を見ると、最も適しているものは(B)toとなります。toの基本イメージは「動作がある方向に向かい、そこに到達する状態」です。

some methodsがthe oneと、identical な関係性に向かっている、すなわちsome methods とthe oneが同じであることを意味します。

もっとも、形容詞identicalには前置詞toが使われると暗記してしまえば、このような複雑な説明をする必要はありません。

しかし、なぜidenticalにはtoが使われるのか、そしてこの2語が共起した時、どのようなイメージで英語が使われるのか、といった英文法の本質を探索するため、あえて長々と解説をしました。

練習問題5 - Q14

語彙問題(その他副詞)

Katie McCall is hardly _____ in the office these days, so nobody can finish their report.

(A) ever (正解)

(B) never

(C) much

(D) often

意訳: Katie McCall氏はこのところほとんどオフィスにいない、なのでレポートを完了させられる人がいない。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 追加情報 | 追加情報 | 追加情報 |
|--------------------|-----|--------------|---------------|-----------------------------------|
| Katie McCall | is | hardly _____ | in the office | so nobody can finish their report |
| Katie McCall 氏は | ~です | ほとんど~ない | オフィスに | なのでレポートを完了させられる人がいない |

空白は、動詞の直後の追加情報の位置にあることがわかります。

hardlyは「ほとんど～ない」を表す語句です。「一生懸命」のhardとまったく逆の意味になるため、注意が必要です。

空白はhardlyの直後にあり、選択肢はどれも程度を表す語句です。hardlyの意味を強調するものが正解と予想されます。

- (A)は強調を表す語句ever。hardlyとeverは相性が良く、「まったくもってほとんどオフィスにいない」のようなニュアンスを作ることができます。よって正解です。

他の3つの選択肢は、いずれもhardlyと共に使われることはありません。

この問題の難しいところは、everという基本的な語句の、頻度の低い使われ方が問われた点です。

ハイスコアを狙う上級者ほど難解な単語の学習に時間を割くことが多い分、このような基礎的語句の語法が落とし穴になることが少なくありません。

対処方法はたくさんの英文を読むことに限ります。多彩な英語表現に出会うことにより、自然と英語のネットワークを脳内に形成します。

すると「これは英語っぽくて自然かも」といった勘がつくようになり、語法問題や長文読解での応用力が養われるでしょう。

練習問題5 - Q15

語彙問題

What a manager needs to do is to _____ the staff to develop their skills so that they can carry out their roles effectively.

(A) undertake

(B) empower (正解)

(C) amend

(D) speculate

意識: マネージャーが行うべきは、スタッフが能力を高めるよう権限を与え、それによって彼らが効果的に役割を実行できるようにすることである。

異なる4つの英単語が選択肢に並んでいることから、**語彙問題**であることがわかります。

まずは文章のチャンク(切れ目)を確認しましょう。

| 主語 | 動詞 | 目的語 | 追加情報 | 追加情報 |
|----------------------------|-------------|-----------|-------------------------|--|
| What a manager needs to do | is to _____ | the staff | to develop their skills | so that they can carry out their roles effectively |
| マネージャーが行うべきことは | 〇〇する | スタッフに | 彼らの能力を高める | それによって彼らが効果的に役割を遂行できる |

文章後半の追加情報はso that節から始まっています。これは主語+動詞を取ることができる文章タイプのため、追加情報内に擬似的な文章が使われています。

| 追加情報 | | | |
|------|---------------|-------------|-------------|
| 主語' | 動詞' | 目的語' | 追加情報' |
| they | can carry out | their roles | effectively |
| 彼らは | 実行できる | 彼らの役割 | 効果的に |

空白は主たる文章の動詞の箇所に位置しています。選択肢を1つずつ検証していきましょう。

- (A)は「引き受ける」を表すundertake。日本語では「部下を引き受ける」のように使えますが、これはundertake a task(仕事を引き受ける)のように、その行為そのものを目的語に取ります。undertake the staffとは言わないため、不正解です。
- (B)は「権限を与える」を表すempower。「スタッフが能力を高めるよう権限を与え」は意味として通じるため、これが正解です。
- (C)は「修正する」を表すamend。これは通常、法律や公的な書類などを修正する際に使われる言葉です。文脈には合わないため、不正解。
- (D)は「熟考する」や「投機する」を表すspeculate。やはり意味として不適当なため、不正解です。

難易度が高めの語句が多かったため、正解できた方は少なかったかもしれません。

まとめ

これまで、TOEIC練習問題の解答・解説を紹介してきました。設問の正解・不正解を問わず、Part5対策のメカニズムがお分かりいただけたのではないのでしょうか。

さて、私個人としては、TOEICスコアアップはビジネスのプロセスに似ていると考えます。ビジネスではゴールを明確にした上で、それに対して適切な戦略を検討します。実行フェーズに入ったら成果を定期的に測定し、試行錯誤を繰り返し、最終的に目標を達成します。

TOEICも同様です。多くの社会人にとって、英語学習は数年(あるいは数十年)ぶりになるはずでしょう。参考書を一冊購入し、週末の空いた時間にカフェで少し勉強した程度で、成果がでるはずがありません。なぜTOEICを受験するのか、目標スコアは何点なのか、今自分の英語力はどの程度なのか、目標達成のためにいつ何をどのくらい努力すればいいのかなど、戦略的思考なしにスコアを上げることは困難です。

私は、多くの社会人がTOEICでスコアを上げるポテンシャルを持っているにも関わらず、途中で挫折してしまう原因は、このような戦略的思考が欠如しているからだと考えています。参考書を読み漁ってTOEICの「秘儀」を追い求めても、ストイックに英語学習をしない限り、スコアを伸ばすことはできません。

その意味で、本書は皆さまのTOEIC学習における、お役立ちツールの1つに過ぎません。本書をひと通り読み終えたら、次は実際に英語を勉強する時間です。もちろん、本書で紹介した手法よりも優れた対策が見つかる可能性は大いにあります。ぜひとも皆さんご自身で試行錯誤していただき、自分なりのTOEIC勉強法を開発しましょう。トイグルが、そのためのヒントになれば幸いです。

2016年9月

自宅書齋より

田邊竜彦

トイグルTOEICスクールのご案内

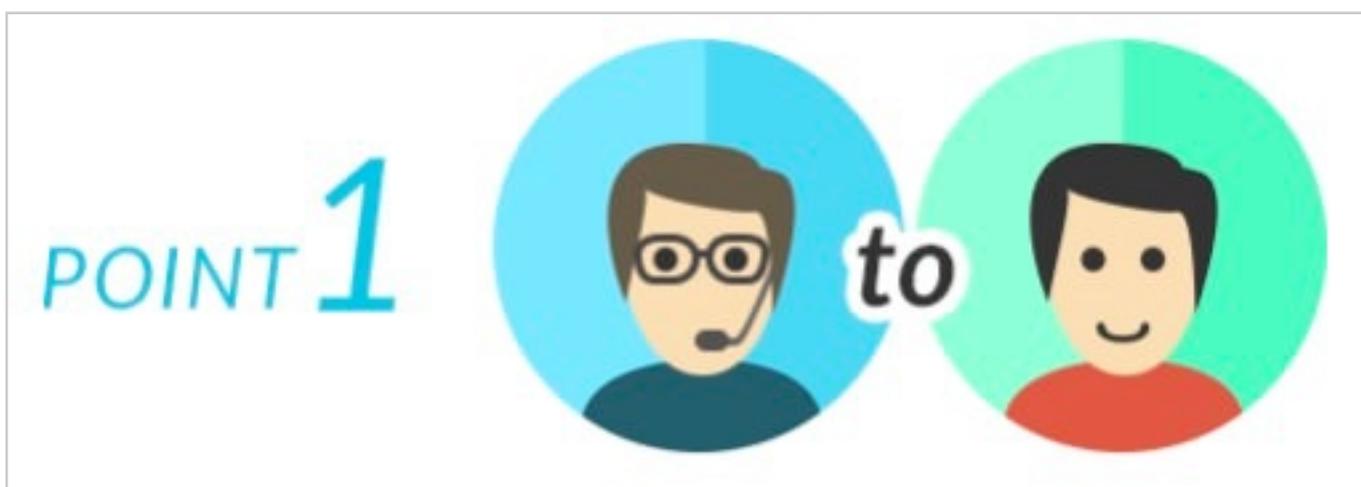
本書を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

本書で紹介した文法対策の手法は、私が主宰するトイグルマンツーマンTOEICスクール(以下、トイグルスクール)で使用しているメソッドの一部です。

トイグルは結果コミット型TOEIC対策スクールです。スコアを上げたい学生・社会人の方を対象に、TOEIC学習指導を行っております。

トイグルスクールが他のTOEIC塾と異なる点は、次の3つです。

特徴1. 完全マンツーマンTOEIC対策コンサルティング

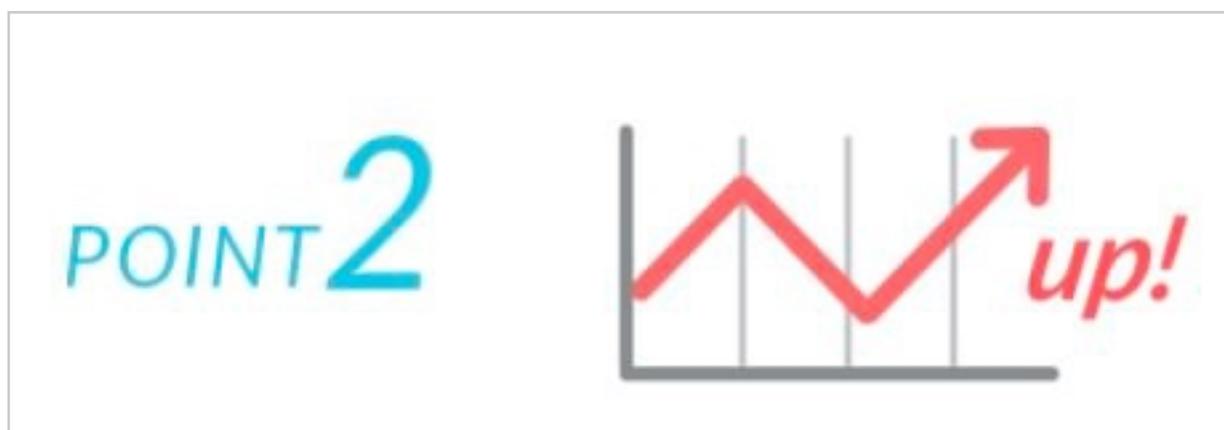


トイグルでは生徒さまお一人に担当講師が専属で指導する、完全マンツーマン型を採用しています。生徒さまの今の英語力と目標スコアから、プロの講師がオリジナルカリキュラムを作成します。

レッスン中は生徒さまが主体で、アウトプット中心の実践的な内容です。わからない箇所は納得がいくまで、トコトン親身に指導します。

また、トイグルスクールでは生徒さまを徹底サポートいたします。従来のTOEIC塾のように「教えて終わり」ではなく、日々の学習時間の管理、勉強方法の提案、チャットを用いた質問の受付など、レッスン時間外の学習サポートを充実させました。

特徴2. トイグル式TOEICスコアアップメソッド



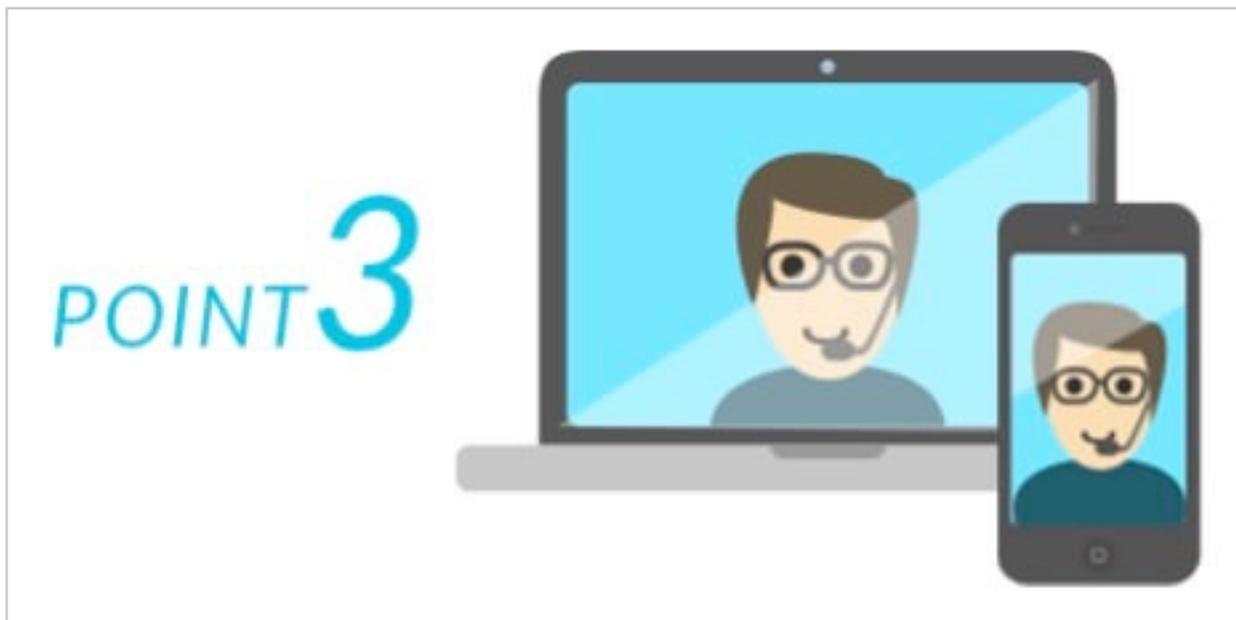
トイグルには、TOEICスコアを上げるためのノウハウがあります。それは私が英語学習者として実際にTOEIC試験に挑戦してきた経験、海外大学院で応用言語学を学んだ理論、そして実際に生徒さまに指導し結果を出している実績の3つが基盤となっています。

他のTOEICスクールではあまり行われていない、トイグル独自の学習法のいち部分を紹介しましょう。

- リスニング力向上のための発音練習
- リーディングを全問解き終える時間管理

- ・ライティングで覚える英単語
- ・暗記不要のトイグル式英文法

特徴3. オンラインレッスン



トイグルのレッスンは無料通話アプリを使ったオンラインで行います。通学の手間が省けるため、ご自宅やカフェなど、好きなところからレッスンを受講することができます。

地方や海外からの受講も可能です。深夜23時開始まで開講しているため、時間的に既存のTOEIC塾に通えなかった方でも学習することができます。

また、スケジュールはレッスン終了後に次回予約を入れるフリースケジュール制を採用しています。

シフト制勤務の方や予定が変わりやすい方でも、レッスンスケジュールを柔軟に組むことができます。

トイグルスクールは、これからTOEIC学習を始める方、独学の限界を感じた方、過去にTOEICに挑戦し諦めてしまった方など、すべての学習者様に最適なソリューションを提供します。

まずは無料体験レッスンを受講してみませんか？ 本書をダウンロードいただいたお客様は、優先的に体験レッスンの日程を編成させていただきます。

TOEICで目標スコアを達成し、キャリアアップを実現していきましょう！

『トイグルマンツーマンTOEICスクール』

<https://toEIC-guru.jp/school/>



IF YOU CAN DREAM IT,
YOU CAN DO IT.

結果コミット型
マンツーマンTOEIC® スクール

[無料体験レッスンのお申し込み](#)

POINT 1  to

完全マンツーマン型
レッスン

- あなただけのオーダーメイドレッスンプラン
- 授業時間を100%活用できるマンツーマン指導
- 生徒さまの目的に合わせたレッスン教材

POINT 2 

授業時間外の徹底した
学習サポート

- 働きながらスコアを上げられる学習スケジュール作成
- Eメールを用いた毎日の学習指導
- 授業時間外の質問・相談も無制限

POINT 3 

通学の手間を省く
オンラインレッスン

- Googleの無料通話アプリ「ハングアウト」を使用
- レッソンは毎日10時から24時まで開講
- レッソン終了後に次回予約を入れる「フリースケジュール制」

著者プロフィール

田邊竜彦(たなべたつひこ)

トイグル管理人、トイグルマンツーマンTOEICスクール代表

東京都出身。明治大学文学部を卒業後、アパレルメーカー、ITベンチャー企業勤務を経て、アメリカ・イギリスに留学。米国カリフォルニア大学アーバイン校 エクステンションプログラム修了(Certificate)、英国ストラスクライド大学大学院 経営学修士課程修了(MBA)、英国ウォーリック大学大学院 英語教授法修士課程修了 (M.A.)。

- お問い合わせ先: <https://toeic-guru.jp/contact-2>
- トイグル: <https://toeic-guru.jp/>
- トイグルTOEICスクール: <https://toeic-guru.jp/school/>

本書の全部または一部の無断転載を禁じます。著作権法上で認められた場合を除いて、本書からのコピーを禁じます。

本書はその記載内容を実行することによって、必ずTOEICスコアが上がることを保証するものではありません。

本書の情報により、みなさまに発生あるいは誘発されたいかなる損害について、著者、本書のディストリビューター及び全ての関係者は、一切その責任を負いません。